第 36 巻 4 号（1995 年 4 月）

会 告 目 次

IPSJ カレンダー …… 2
正会員入会の特別キャンペーンの実施について …… 4
平成 7 年度　第 37 回通常総会の開催について …… 4
研究発表会開催通知 …… 5
- 第 45 回アルゴリズム研究会 …… 5
- 第 21 回情報メディア研究会 …… 5
- 第 54 回情報システム研究会／第 36 回コンピュータと教育研究会 合同研究会 …… 5
- 第 60 回ヒューマンインタフェース研究会 …… 6
- 第 94 回コンピュータビジョン研究会 …… 6
- 第 1 回数理モデル化と問題解決研究会 …… 7
- 第 37 回情報学基礎研究会 …… 7
- 第 10 回音楽情報科学研究会 …… 8
- 第 74 回グラフィクスとＣＡＤ研究会 …… 8
- 第 100 回人工知能研究会 …… 8
- 第 103 回データベースシステム研究会 …… 9
- 第 26 回人文科学とコンピュータ研究会 …… 9
- 第 6 回音声言語情報処理研究会 …… 10
- 第 107 回自然言語処理研究会 …… 10
- 第 70 回ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱ通信と分散処理研究会 …… 11
- 第 75 回設計自動化研究会 …… 12
- 第 104 回ソフトウェア工学研究会 …… 12

平成 7 年度研究発表会開催予定 …… 17
平成 7 年度研究会のお知らせ …… 20
研究会参加・発表申込方法・研究報告について …… 22
平成 7 年度研究会登録申込用紙 …… 23
研究会発表申込書 …… 24
研究グループについて …… 25
平成 7 年度研究会登録について …… 25
「サマーワークショップ・イン立山」論文募集 …… 26
「数理モデル化と問題解決研究会」発足のお知らせ …… 27
「プログラミング－言語・基礎・実践－研究会」と「記号処理研究会」との統合のお知らせ …… 28
平成 7 年度シンポジウム等行事予定一覧 …… 29
JSPP'95 参加者募集 …… 30
情報処理学会「行事」申込書 …… 35
「オブジェクト指向'95 シンポジウム」参加者募集 …… 36
情報処理学会「連続セミナー 95」 …… 38
夏のプログラミングシンポジウムのお知らせ …… 39
「グラフィクスとＣＡＤ」シンポジウム論文募集 …… 40
情報処理学会シンポジウム，講習会等論文集リスト …… 41
支部だより …… 42
教 官 募 集 …… 44
雑　　報 …… 46
平成 7 年度情報処理学会組織構成 …… 47
平成 7 年度情報処理学会事務局組織図 …… 48
会 議 案 内 …… 26,28,39,43

IPSJカレンダー

★：共催

行　事　名	会場名	開催日	参加締切	掲載ページ	担当
グループウェア研究会	情報処理学会	平成 7年 4月 20日（木）	当日のみ	36-3 5p	研
アルゴリズム研究会	北陸先端大	5月 12日（金）	当日のみ	36-4 5p	研
情報メディア研究会	慶大（日吉）	5月 12日（金）	当日のみ	36-4 5p	研
1995年並列処理シンポジウム（JSPP '95)	アクロス福岡	5月 15日（月） ～ 17日（水）	4月15日（土）	36-3 18p	事
情報システム コンピュータと教育研究会　合同研究会	情報処理学会	5月 16日（火）	当日のみ	36-4 5p	研
ヒューマンインタフェース研究会	津田塾大	5月 17日（水）	当日のみ	36-4 6p	研
コンピュータビジョン研究会	名大	5月 18日（木）	当日のみ	36-4 6p	研
数理モデル化と問題解決研究会	農工大	5月 18日（木）	当日のみ	36-4 7p	研
情報学基礎研究会	情報処理学会	5月 18日（木）	当日のみ	36-4 7p	研
第37回通常総会	機械振興会館	5月 19日（金）	4月下旬に通知	36-3 4p	総
音楽情報科学研究会.	ｲﾒｰｼﾞ情報科学研	5月 19日（金）	当日のみ	36-4 8p	研
グラフィクスとＣＡＤ研究会	情報処理学会	5月 22日（月）	当日のみ	36-4 8p	研
人工知能研究会	情報処理学会	5月 24日（水） ～ 25日（木）	当日のみ	36-4 8p	研
データベースシステム研究会	筑波大	5月 25日（木）	当日のみ	36-4 9p	研
人文科学とコンピュータ研究会	総合研究大学院大学	5月 25日（木）	当日のみ	36-4 9p	研
音声言語情報処理研究会	国立国語研究所	5月 25日（木）	当日のみ	36-4 10p	研
自然言語処理研究会	国立国語研究所	5月 25日（木） ～ 26日（金）	当日のみ	36-4 10p	研
ﾏﾙﾁﾒﾃﾞｨｱ通信と分散処理研究会	東北大	5月 25日（木） ～ 26日（金）	当日のみ	36-4 11p	研
設計自動化研究会	情報処理学会	5月 26日（金）	当日のみ	36-4 12p	研
ソフトウェア工学研究会	慶大（三田）	5月 31日（水）	当日のみ	36-4 12p	研
オブジェクト指向'95シンポジウム	慶大（三田）	6月 1日（木） ～ 2日（金）	5月19日（金）	36-4 36p	研
連続セミナー95　1.ﾊﾟｰｿﾅﾙｺﾝﾋﾟｭｰﾃｨﾝｸﾞ	工学院大	6月 16日（金）	5月26日（金） 全6回すべて	36-4 38p	事
夏のプログラミングシンポジウム	NTTゆかり荘	7月 26日（水） ～ 28日（金）	5月26日（金）	36-4 39p	事

【国際会議】

	行事名	会場名	開催日	照会先	掲載ページ	担当
★	第2回自律分散ｼｽﾃﾑ国際会議（ISADS 95）	ﾌｪﾆｯｸｽｱﾘｿﾞﾅ（米国）	1996年 4月25日（火）～27日（木）	森　欣司(日立) Tel(044)966-9111	36-3 20p	国
★	人間とコンピュータの関わりあいに関する第6回国際会議（HCI'95）	パシフィコ横浜	7月 9日（日）～14日（金）	森　博彦 Tel.(03)3703-3111 ext.3420		国
	計算機性能の測定ならびに解析に関する国際ワークショップ-PERMEAN '95	別府コンベンションセンター	8月21日（月）～22日（火）	Permiean95事務局 oemeab95@etl.go.jp	36-2 32p	研
★	ASP-DAC '95/CHDL '95/VLSI '95（ACV '95）	日本コンベンションセンター	8月29日（火）9月 1日（金）	Secretariat Tel.(03)5814-5823	35-5 27p	国
★	Int'l Conference on Advances in Production Management Systems（APMS'96）	京都国際会館	11月 4日（月）～ 6日（水）	長谷英明 Tel.(03)753-5901		国
★	第3回ネットワークとプロトコルに関する国際会議（IEEE ICNP-95）	NECスーパータワー	11月 7日（火）～10日（金）	滝沢　誠(電機大) taki@takilab.k.dendai.ac.jp	35-10 38p	国

【論文募集中】

行事名	会場名	開催日	論文(応募)締切	掲載ページ	担当
第51回全国大会	富山大学	平成7年 9月20日（水）～22日（金）	6月5日（月）	36-3 10p	事
「グラフィクスとＣＡＤ」シンポジウム	工学院大	10月 5日（金）～ 6日（土）	5月31日（水）	36-4 40p	研
Sixth Annual International Symposium on Algorithms and Computation(ISAAC95)	オーストラリア	12月 4日（月）～ 6日（水）	5月12日（金）	36-2 33p	研
自然言語処理環太平洋シンポジウム'95（NLPRS '95）	KAIST Taejon, Korea	12月 4日（月）～ 6日（水）	6月6日（火）	36-3 9p	研
論文誌特集号「マルチメディア通信と分散処理」			9月22日（金）	36-3 4p	編
マルチメディアジャパン 96	パシフィコ横浜	平成8年 3月18日（月）～20日（水）	10月16日（月）	36-3 22p	国

【支　部】

行事名	会場名	開催日	参加締切	掲載ページ	担当
北海道支部 情報処理北海道ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑ'95	北大 学術交流会館	平成7年 4月19日（水）～20日（木）	当該ﾍﾟｰｼﾞ参照	36-2 36p	北
平成7年度支部総会				36-4 42p	
東北支部 平成7年度電気関係学会東北支部連合大会	岩手大	8月24日（木）～25日（金）	6月20日（火）	36-4 43p	東

注1）カレンダーは本会主催・共催の行事を会告既掲載分より抜粋しています．
注2）研究会の発表申込締切は開催日の90日前です．年間予定表および研究会発表申込書は2，4，8月号に掲載されています．
注3）担当欄の記号は次のとおりです．研：研究会係，事:事業係，国:国際係，編:編集係，総:総務係，経:経理係，会:会員係，北:北海道支部，東:東北支部，海:東海支部，陸:北陸支部，西:関西支部，中:中国支部，四:四国支部，九:九州支部．
各行事についての問合せ等は担当係までお願いします．

正会員新入会の特別キャンペーンの実施について

事務局会員係

当学会はわが国の情報処理に関する学術・技術の進歩発展，調査研究活動を主旨に，設立以来会員（現在約3万名），ならびに学界・官界および産業界の支援のもとその発展に貢献しております．しかしながら昨今の景気低迷の影響を受け，ここ数年新入会員数の伸びが鈍化し、会員各位の会費に負うところが多い学会運営に少なからぬ影響を与えつつあります．

そこで，21世紀の情報発信者として情報処理分野の指導的役割を果たすとともに，さらなる情報処理の学術・技術の向上を目指し，新しい情報化社会の人材として多くの方々にご入会いただきたく，正会員新入会の特別キャンペーンを実施し入会促進を図ることになりました．キャンペーン期間中は**正会員の新入会時の入会金(2,000円)が無料**となります．

会員の皆様には，是非この機会にお知りあいの方に入会をお勧めくださいますようお願いいたします．

(1) 対 象 者　正会員の入会希望者
(2) 特　　典　入会金(2,000円)　無料
(3) 実施期間　平成7年9月20日（金）まで（入会申込書，会費必着）
　＊期間以降の入会希望の場合は入会金2,000円をいただきます．
(4) 申込方法　**申込み手続きは簡単です．**「入会申込書」（奇数月号巻末綴じ込み）に所要事項をご記入いただき，事務局会員係宛に送付願います．また別途会費(9,600円)は各口座（郵便，銀行）等にお振り込みください．
　＊3月号巻末に「入会のおすすめ」を掲載しておりますのでご参照ください．
(5) 送金口座　名義人　社団法人　情報処理学会　（各口座とも）
　郵便振替　00150-4-83484
　第一勧業銀行　虎ノ門支店　(普)1013945
　三菱銀行　虎ノ門公務部(普)0000608
(6) 申込み／お問合せ　〒108 東京都港区芝浦3-16-20　芝浦前川ビル　7F
　（社）情報処理学会　会員係
　Tel.(03)5484-3535　Fax.(03)5484-3534

＊入会後（2年目）の正会員（除く，一括扱い）会費および購読費の納入には，手続きが簡単な納入方法として，**「預金口座自動振替」**をおすすめいたします．平成8年度会費から自動振替納入を希望される方は，入会申込みの際に会員係までお知らせください．

平成7年度　第37回通常総会の開催について

平成6年度通常総会を下記により開催いたします．ぜひご出席ください．なお，総会の案内状は，正会員各位に4月下旬別途郵送いたします．ご欠席の場合には，必ず委任状をご返送ください．

記

日　　時　平成7年5月19日（金）16：00～17：40
会　　場　機会振興会館ホール（地下2階）
総会次第
1. 会長のあいさつ
2. 平成6年度事業報告および決算報告
3. 平成7年度事業計画および決算審議
4. 名誉会員の推挙
5. 平成6年度功績賞の発表と表彰
6. 平成6年度論文賞の発表と表彰
7. 平成6年度BestAuthor賞の発表と表彰
8. 平成6年度坂井記念特別賞の発表と表彰
9. 平成7年度新役員の選定
10. その他

なお，総会終了後ささやかな懇親パーティ（無料）を行います（会場6F67号室）
会員が一堂に会し，直接お話しができる得難い機会ですので，皆さまのご出席をお待ちしております．

研究発表会開催通知
（平成7年5月1日～5月31日）

◆第45回　アルゴリズム研究会
（発表件数：6件）
（主査：浅野哲夫，幹事：加藤直樹，鈴木　均，徳山　豪）

日　時　平成7年5月12日（金）10：00～14：45
会　場　北陸先端科学技術大学院大学　ハイテク交流センター　A会議室
［石川県能美郡辰口町旭台6-8．JR：西金沢下車，北陸鉄道（石川線）：鶴来下車，タクシー約10分．または小松空港よりタクシー約40分．あるいは金沢市内よりタクシー約60分．（金沢市内よりバス（香林坊停留所発・辰口ハイタウン行）：北陸先端大下車は1日2本のみ）．Tel.(0761)51-1111（代）］
議　題
［10：00～11：45］
(1)　パス幅の制限された2分木のパスと格子への効率的な埋め込み　田湯　智，上野修一（東工大）
(2)　クラスター化と段階的経路精細化による巡回セールスマン問題の発見的解法　雄山真弓，岡田　孝（関西学院大）
(3)　組合せ構造を優先した多角形Voronoi図の構成法　今井敏行（東大）
［13：00～14：45］
(4)　MAX 3-SATに対する高性能近似アルゴリズム　小野孝男，平田富夫（名大），浅野孝夫（中央大）
(5)　A New Lower Bound for Weighted Matching and Linear Time Approximation Algorithm
梶谷洋司，藤吉邦洋（北陸先端大）
Jun Dong Cho（Samsung Electronics，Korea），Majid Sarrafzadeh（Northwestern Univ.，USA）
(6)　イメージ切り出しに関するアルゴリズム
浅野哲夫（大阪電通大），加藤直樹（神戸商科大），D. Chen（ノートルダム大），徳山　豪（日本IBM）

◆第21回　情報メディア研究会
（発表件数：7件）
（主査：田中　譲，幹事：平山智史，牧村信之，森本英之）

日　時　平成7年5月12日（金）10：00～17：20
会　場　慶應義塾大学　矢上校舎　厚生棟　3F　中会議室
［横浜市港北区日吉3-14-1．東急東横線：日吉下車，徒歩約15分．Tel.(045)563-1141］
議　題　小特集：情報スーパーハイウェイとマルチメディア
［10：00～12：30］
(1)　インターネット環境における概念形成支援ツールの開発　久保田晃弘，山岸隆郎（東大）
(2)　ユーザの利用履歴に基づくWWWサーバの類似検索　早川和宏（NTT）
(3)　言語の違いを意識しないインターネット利用を可能とするWWW用機械翻訳システム
山本秀樹，村田稔樹（沖電気）
［13：50～17：20］
(4)　WWWサーバーの学生自習用Q&Aへの活用事例について　鈴木治郎（信州大）
(5)　電子展覧会の演出　池田新吉，山本喜一（慶大）
(6)　超高精細画像マルチメディアと超高速コンピュータネットワーク実験
南部　明，小野定康（NTT），徳田英幸，所真理雄（慶大）
(7)　ATM LANを用いたマルチメディア・インターネット
北村　浩，谷口邦引，坂本　充，板坂大作，西田竹志（NEC）

◆第54回　情報システム研究会
◆第36回　コンピュータと教育研究会　合同研究会
（発表件数：8件）
IS（主査：山本毅雄，幹事：内木哲也，神田　茂，中嶋聞多）
CE（主査：大岩　元，幹事：神津陽一，三好和憲，村上洋一）

日　時　平成7年5月16日（火）9：30～17：00
会　場　情報処理学会　会議室（芝浦）
［東京都港区芝浦3-16-20芝浦前川ビル7F．JR：田町（東口）下車，徒歩7分．または地下鉄（浅草線，三田線）：

三田下車，徒歩 10 分．Tel.(03)5484-3535]

議　題　特集：情報システム教育

[9：30～12：00]

(1) SE 人材の育成とシステム設計工学との関連性に関する統合的研究　牧野　勝（福井工大）
(2) 経営における情報システムの変革と教育面での対応　野口正雄（東京経営短大）
(3) 情報システム開発方法論の教育とその教材の研究　藤尾好則（熊本県立大）
(4) **特別講演：**情報システム学の確立に向けて　浦　昭二（新潟国際情報大）

[13：30～17：00]

(5) 要求定義法の教育　柴田祐作（青森大）
(6) 情報システム学カリキュラムの現状と展望　君島　浩（富士通ラーニングメディア）
(7) プログラマのパラダイムシフト　大野侚郎（東芝情報システム）
(8) 総務庁の情報システム統一研修の概要　八木規之（総務庁）

＊全発表終了後に、全発表者と参加者によるパネル形式の総括質疑・全体討論を行います．奮ってご参加ください．

◆第 60 回　ヒューマンインタフェース研究会

（発表件数：9 件）

（主査：竹林洋一，幹事：来住伸子，浜田　洋，山本吉伸）

日　時　平成 7 年 5 月 17 日（水）10：00～16：45

会　場　津田塾大学　AV センター

[東京都小平市津田町 2-1-1．JR：国分寺下車，西武国分寺線：鷹の台下車，徒歩 10 分．または JR（武蔵野線）：新小平下車，徒歩 15 分．Tel.(0423)42-5111]

議　題

[10：00～11：45]　**●評価手法と日本語入力**

(1) プログラミング操作記録による学生の行動分析　鈴木悦子，小川貴英（津田塾大）
(2) 仮名漢字変換の評価環境とモードレス変換の一評価
雀ヶ野史子，天野純一，丸山芳男，早川栄一，並木美太郎，高橋延匡（農工大）
(3) 同時入力処理による片手キーボードについて　加藤善也，北上義一（ミサワホーム）

[13：00～14：45]　**●ユーザモデル**

(4) GUI における実操作履歴の取得とその意図分析
西田知博，森慎太郎，森　考弘，齊藤明紀，辻野嘉宏，都倉信樹（阪大）
(5) コマンド予測シェル使用時のユーザのキー入力の負担　西村俊和，美濃導彦，池田克夫（京大）
(6) 対話へのメディアの影響説明用の人間情報処理モデル　森川　治（生命工学工業技術研究所）

[15：00～16：45]　**●対話システム**

(7) コミュニケーション基礎実験システム～雷鳥～の設計　山本吉伸（電総研）
(8) プラント制御ソフトウェア設計支援における仕様獲得方法　笹氣光一，後藤和之，中山康子（東芝）
(9) ジェスチャー入力によるマルチモーダルインタラクティブシステムの試作
今野　潤（日立システムエンジニアリング），八木正紀，山内英明，安村通晃（慶大）

◆第 94 回　コンピュータビジョン研究会

（発表件数：10 件）

（主査：松山隆司，幹事：久野義德，谷口倫一郎，村瀬　洋）

日　時　平成 7 年 5 月 18 日（木）8：50～17：10

会　場　[8：50～12：25]　名古屋大学　情報工学科　8 号館北館 102
[14：20～17：10]　名古屋大学　シンポジオン

[名古屋市千種区不老町．JR：名古屋下車，地下鉄：本山下車，徒歩 20 分．Tel.(052)789-4409（渡辺）]

議　題

[8：50～12：25]　会場：情報工学科　8 号館北館 102

(1) ガウス領域切り出しのための探索方法の提案　荒井　敏，高松　亮，佐藤　誠（東工大）
(2) 離散物体の単体共有とその応用　剣持雪子，井宮　淳，市川　熹（千葉大）
(3) 仮想空間と実空間の融合のための自動色調調整　小野一義，田中弘美（立命館大），岸野文朗（ATR）
(4) くりこみ法とそれを用いたオプティカルフローの解析　太田直哉，金谷健一（群馬大）
(5) 幾何学的補正問題の精度の理論限界と最適計算法　金谷健一（群馬大）
(6) **CVCV-WG 特別報告：**コンピュータビジョンにおける技術評論と将来展望(III)～能動視覚（Active Vision）～

石黒　浩（京大）

● IAPR Fellow 受賞記念講演会～パターン認識・コンピュータビジョンの将来展望～

（IAPR は，画像処理，パターン認識をはじめ，コンピュータビジョンや画像理解，画像処理用ハードウェア，画像データベースなど，画像情報の処理・認識・理解研究に関する研究発表および国際交流の場として最も伝統あるパターン認識国際会議を主催している国際学術団体で，現在 33 ヵ国が参加しています.）

[14：20～17：10]　会場：シンポジオン

(7)　パターン認識の次に来るもの，考えるもの　坂井利之（龍谷大）

(8)　地球環境リーモトセンセイングと画像処理　高木幹雄（東大）

(9)　マルチメディア電子図書館と画像処理　長尾　真（京大）

(10)　画像処理実用化への期待　木戸出正継（東芝）

＊受賞記念の懇親会（17：30～19：30，会場：シンポジオン内，会費：未定）を予定しています．参加ご希望の方は 5 月 10 日までに下辻（東芝　Tel.(044)549-2242　Fax.(044)520-1308　e-mail:shimotsuji@isl.rdc.toshiba.co.jp）までご連絡ください．

＊記念講演会のみ電子情報通信学会（パターン認識と理解研究会），Machine Vision and Application と共催．

◆第 1 回　数理モデル化と問題解決研究会（＊新設）

（発表件数：9 件）

（主査：中森眞理雄，幹事：白石洋一，伊達　博）

数理モデル化と問題解決研究会が発足しました．しばしば，「モデルができれば問題は解けたも同然」と言われております．当研究会は，広範囲の問題のモデル化と解法について，関連学協会や研究会とも協力して，研究活動を進めていきたいと考えております．第 1 回目は，発足を記念して，招待講演を 2 件企画しました．また，一般講演終了後に懇親会を予定しております．ふるってご参加ください．今後も多彩な分野からの発表を歓迎いたしますので，ふさわしい方をご存知でしたら，自薦・他薦を問わず，siraisi@cs.gunma-u.ac.jp までご連絡ください．

日　時　平成 7 年 5 月 18 日（木）10：00～17：20

会　場　東京農工大学　工学部　多目的会議室

[東京都小金井市中町 2-24-16．JR（中央線）：東小金井（南口）下車，徒歩 8 分．Tel.(0423)87-7140]

議　題　**特集：数理モデル化と問題解決一般**

[10：00～11：50]

(1)　**招待講演**：都市活動のモデル化～所要時間と所要エネルギーを最小にする道路密度～

腰塚武志（筑波大），栗田　治（慶大）

(2)　**招待講演**：鉄鋼生産・物流計画における数理モデル

中川義之，永井　恵，田村亮二，谷崎隆士，上野信行（住友金属）

(3)　階層化された不均一矩形状分割ネットワークデータに基づく道路網の最適経路探索手法

石田裕三，加藤誠巳（上智大）

[13：30～17：20]

(4)　階層化されたルックアップテーブル式ネットワークデータに基づく道路網における最適経路探索手法

小倉康夫，加藤誠巳（上智大）

(5)　高度なシミュレーションのためのオブジェクト指向モデリング過程論とその実現支援環境・実現例

畠山正行（茨城大）

(6)　準凸領域の概念による 2 変数多峰性関数の最小値探索アルゴリズム

金光秀雄（北海道教育大函館校），新保　勝（北大）

(7)　自動微分法を用いた機械構造物の感度解析　尾崎郁夫，木村文彦（東大）

(8)　エキスパートシステムによる統合 CAE の研究　尾崎郁夫，木村文彦（東大）

(9)　並列局所探索法における近傍サイズの最適決定方式とその組合せ回路テスト生成への応用

夏目幸一郎，畠山一実，伊達　博（日立）

◆第 37 回　情報学基礎研究会

（発表件数：6 件）

（主査：石塚英弘，幹事：田村貴代子，千村浩靖，中川　優）

日　時　平成 7 年 5 月 18 日（木）13：00～17：00

会　場　情報処理学会　会議室（芝浦）（所在地は前記参照）

議　題　**特集：電子図書館**

(1)　デジタルライブラリーへのステップ（エルゼビアのカプカスについて）　小野田迅児（ｴﾙｾﾞﾋﾞｱｻｲｴﾝｽｼﾞｬﾊﾟﾝ）

(2)　SGML 方式による情報管理誌全文データベース化の可能性と HTML による電子版情報管理誌の試作

鈴木政彦，森田歌子（JICST）
(3) インターネットに適応した全文データベース検索システムの構成 大山敬三（学情センター）
(4) 学術情報センターの電子図書館システムの概要と試行実験 安達 淳，橋爪宏達，片山紀生（学情センター）
(5) 電子図書館 Ariadne について～検索機能を中心として～ 原田 勝（情報大）
(6) 「情報空間」概念の精緻化 村主朋英（愛知淑徳大）

◆第 10 回 音楽情報科学研究会

（発表件数：5 件）
（主査：鈴木 孝，幹事：志村 哲，中村滋延，平賀 譲）

日 時 平成 7 年 5 月 19 日（金）13：00～16：40
会 場 イメージ情報科学研究所 堂島オフィス会議室
［大阪市北区堂島 2-2-28 泉谷堂島ビル 2F. JR：大阪（西口）下車，徒歩約 10 分（ホテルサンガーデン堂島向かい）. Tel.（06)347-0641］
議 題
(1) 演奏情報を加味したピアノの自動演奏システムの構築～音符の属性に着目した個人的解釈演奏ルールの生成～
白川健一，小田安彦，熊谷俊行，梶川嘉延，野村康雄（関西大）
(2) 演奏者情報を加味したピアノの自動演奏システムの構築
～ニューラルネットワークによる局所部分に於ける演奏特徴の抽出～
小田安彦，白川健一，村上 豊，梶川嘉延，野村康雄（関西大）
(3) 音高のずれに関する検知の調性感依存性 白土 保，柳田益造（郵政省通信総合研究所）
(4) 音楽演奏者の時間的制御能力について
山田真司，井村和孝，新井裕子，小田満理子（大阪芸大），西村英樹（神戸芸工大）
(5) 構造化表現によるピアノ演奏の設計（MUSE 再訪） 田口友康（甲南大）
＊日本音楽学会（音楽音響研究会）と共催.

◆第 74 回 グラフィクスとＣＡＤ研究会

（発表件数：9 件）
（主査：大野義夫，幹事：小堀研一，斎藤 剛，福井一夫）

日 時 平成 7 年 5 月 22 日（月）13：00～17：40
会 場 情報処理学会 会議室（芝浦）（所在地は前記参照）
議 題 特集：レンダリングおよび一般
(1) 曲げ加工機能を有する板金図面生成システム 大久保仁志，鬼頭伸幸，狩野 均，西原清一（筑波大）
(2) スプライン曲線を用いたばらつきと欠損の抽出による形状評価
加瀬 究（理化学研究所），鈴木宏正，木村文彦（東大）
(3) 写真からの手描き風画像の自動作成 斉藤 豪，中島正之（東工大）
(4) 形状理解を助けるためのカラー画像の強調表現手法 望月義典，近藤邦雄，佐藤 尚，島田静雄（埼玉大）
(5) リアルタイムアニメーションで均一なフレーム速度を達成する表示アルゴリズム 永塚仁夫，大野義夫（慶大）
(6) ３次元テクスチャによる森林景観のレンダリング法
細川潤哉（岩手大），村岡一信（盛岡短大），千葉則茂（岩手大）
(7) 高速 1 チップレンダリングプロセッサ「AGP」の開発 吉沢英樹，大塚竜志，佐々木繁（富士通）
(8) 仮想環境における脳手術シミュレーション 宮澤達夫，大渕竜太郎，青野雅樹（日本 IBM）
(9) ヘア・スタイル・シミュレーションシステムの試作 宮田一乗，黒川雅人（日本 IBM）

◆第 100 回 人工知能研究会

（発表件数：13 件）
（主査：中島秀之，幹事：加藤 浩，沼尾正行，橋田浩一）

日 時 平成 7 年 5 月 24 日（水）13：00～17：20
25 日（木）10：10～18：20
会 場 情報処理学会 会議室（芝浦）（所在地は前記参照）
5 月 24 日（水）
(1) 事例を用いた探索効率化学習 宮下和雄（電総研）
(2) プラスチック成形品における設計制約学習システム 守屋哲朗，曽根順治（東芝），沼尾正行（東工大）
(3) 機能モデリングのための機械学習の統合 石川 孝（木更津高専），寺野隆雄（筑波大）
(4) 有機的エージェントアーキテクチャ 中島秀之，大沢一郎（電総研）

)	Global Intelligence の構想～地球規模の「心の社会」実現へ向けて～	沼尾正行（東工大）
)	スペクトル理論による情報フィルタ	下郡信宏，月本　洋（東芝）

月 25 日(木)

10 ： 10 ～ 11 ： 30]

)	平面幾何定理の発見システム	村田剛志，志村正道（東工大）
)	時空間モデルを用いた図形的推論の枠組	嶋田　晋（中京大）

12 ： 30 ～ 18 ： 20]　●第 100 回記念特集「歴代主査による講演とパネル討論」

)	複雑系への挑戦とソフトウエア技術	諏訪　基（電総研）
0)	計算的知性と計算的感性	石塚　満（東大）
1)	人工知能と知能情報処理～次世代の知能科学を目指して～	堂下修司（京大）
2)	問題解決，学習，発見	志村正道（東工大）
3)	知的コンピュータ開発～情報問題の根本的解決に向けて～	大須賀節雄（東大）
4)	パネル討論（16 ： 20 ～ 18 ： 20）：ＡＩの教育	司会：中島秀之（電総研）

パネラ：大須賀節雄（東大），志村正道（東工大），堂下修司（京大），諏訪　基（電総研），石塚　満（東大）

第 103 回　データベースシステム研究会　（発表件数：10 件）

（主査：田中克己，幹事：石川　博，井上　潮，吉川正俊）

本研究会では，概念スキーマモデル機能の国際標準の１つの候補として提案されている JDMF(JSA Data Modeling acilities)を中心とした特集を組みました．JDMF は，概念スキーマレベルでのデータベース設計結果を一意にし，情報シ テム間でのデータ交換の便宜を図ることを目的に，日本規格協会(JSA)で検討されているモデルであり，オブジェクト 向の考え方が採用されています．今回の特集では，JDMF の理論面から応用面までの多様な観点から，最近の研究成 について議論します．

時　平成 7 年 5 月 25 日（木）10 ： 00 ～ 17 ： 00

場　筑波大学　第 3 学群　3B311 会議室

［つくば市天王台 1-1-1．東京駅（八重洲南口）より常磐高速バス（つくばセンター行）：つくばセンター下車（約 60 分），バス（筑波大学中央行）：第 3 学群前下車（約 10 分），または JR（常磐線）：荒川沖下車，バス（筑波大学中央行）：第 3 学群前下車（約 35 分）．Tel.(0298)53-5087（穂鷹）］

題　特集：概念スキーマモデル機能～ JDMF を中心として～，および一般

10 ： 00 ～ 12 ： 20]

)	オブジェクト管理システムとしてのオブジェクトベース・リポジトリ	小林秀行，畠山正行（茨城大）
)	常時検索機能を持つデータ主導情報システム構築ツール	金　玄坤，穂鷹良介（筑波大）
)	Methods in the Core Model of JDMF	Michael Bjorn，穂鷹良介（筑波大）
)	CSMF の標準化動向	穂鷹良介（筑波大）

3 ： 20 ～ 17 ： 00]

)	概念スキーマモデル機能 JDMF/M-92	鈴木健司（NTT）
)	JDMF/M-92 の振る舞いモデル機能拡張	佐藤英人（東京国際大）
)	JDMF/BM の適用について	堀内　一（東京国際大），森田勝弘（日本銀行）
)	JDMF/M-92 の標準原子オブジェクトクラスについて	羽生田栄一（FXIS），戈　宝明（新日鉄情報通信システム）
)	Access による JDMF 支援ツール	戈　宝明（新日鉄情報通信システム）
0)	日本例題の JDMF/M-92 および MELON による記述	岡部雅夫（東京電力）

本研究会終了後（17 ： 30 ～ 19 ： 00），懇親会を予定しております．翌日には電子情報通信学会（データ工学研究会）が開催されます．

第 26 回　人文科学とコンピュータ研究会　（発表件数：10 件）

（主査：八村広三郎，幹事：斉藤　雅，高橋晴子，山田奨治）

時　平成 7 年 5 月 25 日（木）10 ： 00 ～ 17 ： 00

場　総合研究大学院大学

［神奈川県三浦郡葉山町上山口字間門 1560-35．JR（横須賀線）：逗子，または京浜急行（逗子線）：新逗子下車，京浜急行バス（湘南国際村行，8 ： 05，8 ： 20，9 ： 20）：湘南国際村センター下車（30 分）．Tel.(0468)58-1500］

題

0 ： 00 ～ 12 ： 00]

(1) パーソナルフォント作成システム「筆」の開発 伊藤 聡，早川栄一，並木美太郎，高橋延匡（農工大）
(2) 漢字検索システムの基礎的問題 當山日出夫（花園大）
(3) 辞書作成のリエンジニアリング 岡地優司（電通大）
[13：00～17：00]
(4) 図書館員のためのネット，ネットのための図書館員～Nifty-Serveで図書館フォーラム会議室を運営して～ 兎内勇津流（北大）
(5) 歴博にインターネットがやってきた～つながった・使ってみた・どう広げよう？～ 鈴木卓治（歴博）
(6) 国立民族学博物館におけるマルチメディアの応用試験 洪 政国，高橋淳一，草場匡宏（日本IBM），山田奨治（筑波技術短大），杉田繁治（民博）
(7) ユーザ適応機能をもつ実技習得用マルチメディア教材の開発について 仁科エミ，河合徳枝，不破本義孝，大橋 力（放送教育開発センター）
(8) マルチメディア語学学習環境MALLの開発と利用の現状について 田中公二，井町真琴，伊賀聡一郎，安村通晃（慶大）
(9) パソコンを利用した日本文学作品の研究～芥川龍之介作品のテキストデータ化を通して～ 上村和美（社会保険神戸看護専門学校）
(10) 単語情報に基づく源氏物語の計量分析 村上征勝（統計数理研究所），上田英代（古典総合研究所） 樺島忠夫（神戸学院大），今西祐一郎（九大），上田裕一（もとぶ野毛病院）

＊10：00～10：30は震災のため延期となっていました以下の発表（第25回研究発表会1件目）を行います．
◇LispとGUIをもちいたシソーラスエディター 芝 勝徳（神戸外大）

◆第6回 音声言語情報処理研究会

（発表件数：7件）
（主査：中川聖一，幹事：岡田美智男，小林 豊，新田恒雄）
ー自然言語処理研究会と連続開催ー

日 時 平成7年5月25日（木）9：45～17：00
会 場 国立国語研究所 講堂（1号館5F）
[東京都北区西が丘3-9-14．地下鉄（都営三田線）：板橋本町下車，徒歩10分．（西が丘サッカー場隣接）．
Tel.（03）3900-3111 （中野 洋）]
議 題
[9：45～12：05]
(1) 音声模擬対話における対話制御と快適性について 小林 豊，中島大輔，新美康永（京都工繊大）
(2) 確率モデルによる後続単語予測と大語彙日本語連続音声認識 周 旻，中川聖一（豊橋技科大）
(3) キーワードスポッティングに基づくニュース音声の話題同定 横井謙太朗，河原達也，堂下修司（京大）
(4) 話し言葉中の助詞の推定 鈴木良弥，川隅里奈，関口芳廣（山梨大），重永 実（中京大）
[13：10～17：00]
(5) 自然発話の言語現象と音声認識用日本語文法 竹沢寿幸，田代敏久，森元 逞（ATR）
(6) マルチモーダル翻訳対話における発話とジェスチャの関連性 水梨 豪，ローケンーキム・キュンホ パク・ヨンドク，友清睦子，森元 逞（ATR）
(7) 音声認識のための文節構造モデルとその制約について 伊藤彰則，牧野正三（東北大）
(8) **パネル討論(SLP・NL合同)（15：15～17：00）：話し言葉の文法構築は可能か？**
司会：中川聖一（豊橋技科大）
パネラ：伝 康晴，竹沢寿幸（ATR），伊藤克亘（電総研），金水 敏（神戸大）

＊研究会終了後（17：30～19：00），翌日の自然言語処理研究会と合同の懇親会を行います．皆様ご参加ください．

◆第107回 自然言語処理研究会

（発表件数：12件）
（主査：新田義彦，幹事：丹羽芳樹，久光 徹，丸山 宏）
ー音声言語情報処理研究会と連続開催ー

日 時 平成7年5月25日（木）15：15～17：00
26日（金） 9：45～17：30
会 場 国立国語研究所 講堂（1号館5F）（所在地は前記参照）
議 題

月25日（木）

)　パネル討論(NL ・ SLP 合同)（前記参照）

月26日（金）

9：45～11：45]　●対　話

2)　A Pattern-Based Approach for Interactive Clarification of Natural Language Utterances　Herve BLANCHON（ATR）

)　協調的応答生成のための対話事例ベースの連想処理

江口浩二（関西大），巽　敏博，馬場口登，高野敦子，北橋忠宏（阪大），隈元　昭（関西大）

)　発話意図ラベルによる自然発話の分割と再構成～日本語談話解析にむけて～　友清睦子（ATR）

)　対話文の文法構築に向けた対話の文法的分析　中野幹生，島津　明，小暮　潔（NTT）

13：15～17：30]

)　手書き文字列読み取りのための単語列探索アルゴリズム～文字タグ法～

福島俊一，下村秀樹（NEC），森　義和（NIS）

)　知能からみた日本語と英語の普遍文法　安藤司文（敬和学園大）

)　受動化と使役化による格助詞の動的付与　加藤　弘，佐藤，滋（東北大）

)　3語の同時出現頻度を利用した前置詞句の係り先の曖昧性解消　福本文代（山梨大）

0)　実例からの帰納的学習による機械翻訳手法における遺伝的アルゴリズムの有効性について

越前谷博，荒木健治，桃内佳雄（北海学園大），栃内香次（北大）

1)　実例に基づいた入力文と格フレームの類似度　内山将夫，板橋秀一（筑波大）

2)　センター理論による日本語談話の省略解析　田村浩二，奥村　学（北陸先端大）

3)　法律条文の標準構造（2）～標準構造を用いた法知識の意味処理～

川添一郎（阪大），牧　隆史（リコー），田中規久雄（阪大）

5月25日（木）（17：30～19：00），音声言語情報処理研究会と合同の懇親会を行います．皆様ご参加ください．

▸第70回　マルチメディア通信と分散処理研究会

（発表件数：28件）

（主査：白鳥則郎，幹事：小花貞夫，柴田義孝，菅野政孝）

時　平成7年5月25日（木）10：00～17：30

26日（金）　9：00～16：40

場　東北大学　電気通信研究所（片平キャンパス）

[仙台市青葉区片平2-1-1．JR：仙台下車，徒歩20分．Tel.(022)212-1439（白鳥研究室）]

題

月25日（木）

0：00～12：05]　●マルチメディア1

)　初心者向けマルチメディア・オーサリング・システムの構成と評価

松田一裕（東北大），李　殷碩（韓国成均館大），白鳥則郎（東北大）

)　プログラマブルなメディアとその記述言語　大市津義（東北大），布川博士（宮城教育大），宮崎正俊（東北大）

)　マルチメディア講義支援システム実現のための動的構成法　石井弘行，柴田義孝（東洋大）

)　ユーザモデルを用いた感情通信システム　倉石英俊，上松智徳，三木輝千，柴田義孝（東洋大）

)　協調作業用マルチメディア遠隔会議システム；判断プロセスへの支援方式

小泉寿男，鈴木昌則，土井日輝（三菱電機），白鳥則郎（東北大）

3：00～13：50]　●マルチメディア2

)　マルチメディア情報流通システム（InfoKet）　金井　敦，三宅延久，明石　修，生沼守英（NTT）

)　分散型マルチメディアシステムSymphonyにおける品質制御機構

呉　世雄，島村　栄（阪大），椿野慎治，藤川和利（奈良先端大），下條真司，松浦敏雄，宮原秀夫（阪大）

3：50～16：15]　●分散システム

)　Interactive SystemにおけるPreference Analyser Model　犬東敏信，中西弘毅，荒野高志（NTT）

)　複雑適応系としての情報空間アーキテクチャの提案　赤羽喜治，山田達司，中村太一（NTTデータ）

0)　あるクラスの拡張有限状態機械におけるレジスタ操作の試験系列の生成手法

中石敬治，樋口昌宏，藤井　護（阪大）

1)　分散データベースにおける逐次化グラフ検査を用いたスケジューラの実現と評価

多田知正，寺崎泰範，樋口昌宏，藤井　護（阪大）

2)　ソフトTCCSオブジェクトクラス「STOC」について

中野宣政（三菱電機）安藤　勉，太田　賢，佐藤文明，水野忠則（静岡大）

[16：30～17：30]　●招待講演

(13) 自律分散学習モデルによるネットワークの動的負荷制御　服部進実（金沢工大）

5月26日（金）

[9：00～10：40]　●やわらかいネットワーク

(14) やわらかいネットワークにおけるユーザ要求の獲得に関する一考察　唐橋拓史，マルティン・モーザー
ゴウタム・チャクラボルティ（東北大），菅原研次（千葉工大），白鳥則郎（東北大）

(15) やわらかいネットワークに関する実験的一考察
杉浦茂樹，Moser Martin，Goutam Chakraborty（東北大），菅原研次（千葉工大），白鳥則郎（東北大）

(16) An Algorithm for Flexible Networking　M. Moser（東北大），K. Sugawara（千葉工大），N. Shiratori（東北大）

(17) Tailoring User's Request Optimally and Efficiently in a Multimedia Environment
G. Chakraborty，T. Karahashi，N. Shiratori（東北大）

[10：55～12：10]　●ネットワークとプロトコル1

(18) ECFSMモデル通信プロトコルの検証システムにおける不変式の自動生成
樋口昌宏，玉井順子，原　圭吾，藤井　護（阪大）

(19) Distributed Protocol for Selective Intra-Group Communication　立川敬行，滝沢　誠（電機大）

(20) Protocol Synthesis from a Structured Entity　Bhed Bahadur Bista，Atsushi Togashi，Norio Shiratori（東北大）

[13：00～16：40]　●ネットワークとプロトコル2

(21) リングプライオリティ型自己トークンLAN　小山明夫，丹野州宣（山形大），野口正一（日大）

(22) 予約アクセスによる時間同期処理の試み　坂下善彦（三菱電機）

(23) 運輸サービスの料金徴収システムの為の分散データ配置方式　田中幹夫（鉄道総研）

(24) 携帯型情報伝達装置を活用した大規模コンピュータネットワークの管理手法
～第3報～双方向ページング機構の導入とその評価　大野浩之（東工大）

(25) 時間・場所・利用者を限定しないネットワークアクセス機構～TNG/PhoneShellの設計と実装～
新美　誠，大野浩之（東工大）

(26) UNIX分散環境における可逆圧縮技術自動選択に関する研究　小山高明（慶大）

(27) メタファーネットワークにおけるサービス記述環境の構築
小笠原直人，佐藤　究（東北大），布川博士（宮城教育大），白鳥則郎（東北大）

(28) 構造を持ったプロセス仕様の分割法　郷健太郎，白鳥則郎（東北大）

◆第75回　設計自動化研究会　（発表件数：5件）

（主査：中村行宏，幹事：小野寺秀俊，長　光雄，松田庸雄）

日　時　平成7年5月26日（金）13：30～17：00

会　場　情報処理学会　会議室（芝浦）（所在地は前記参照）

議　題

(1) 論理回路フォーマル検証システムCondorの多値論理対応について　向山　輝，若林一敏，藤田友之（NEC）
山際　肇，菅波和幸，田中英俊（北陸NECソフトウェア）

(2) プログラムスライシングを用いたHDL記述の検証　野村雅也，岩井原瑞穂（九大）

(3) 故障シミュレータを用いたゲート／機能ブロック内部の故障絞り込み
勘田芳正，木村　敬，買手　巧，桑原教雄（NECソフトウェア北陸），下野武志（NEC）

(4) CMOS LSIチップのスイッチレベルにおける電力見積り精度について　石原　亨，安浦寛人（九大）

(5) VHDLを用いた論理回路の消費電力見積り方法の提案～32ビットアダー回路の消費電力についての考察～
山本俊之，満田千秋（豊橋技科大）
木村　勉（豊田工業高専），今井正治，塩見彰睦（豊橋技科大），引地信之（SRA）

◆第104回　ソフトウェア工学研究会　（発表件数：10件）

（主査：磯田定宏，幹事：青山幹雄，深澤良彰，松村一夫）

ーオブジェクト指向'95シンポジウム（6月1日・2日）と連続開催ー

日　時　平成7年5月31日（水）10：00～17：00

会　場　慶應義塾大学　三田キャンパス　研究室棟会議室

［東京都港区三田2-15-45．JR：田町または地下鉄（浅草線）：三田下車，徒歩10分．Tel.(03)3453-4511］

題　特集：オブジェクト指向

10：00～12：00]　●一　般

)　識別子と内部コード系に着目した日本語によるプログラムの可読性の一評価
平田篤志，早川栄一，並木美太郎，高橋延匡（農工大）

)　要求支援のための記述解析システム ASRED の開発　滝沢陽三，上田賀一（茨城大）

)　開放型リアクティブソフトウェアの自動合成システム　山根　智（島根大）

13：00～17：00]　●オブジェクト指向

)　M-base：「ドメインモデル≡計算モデル」を志向したアプリケーションソフトウェア開発環境の基本概念
中所武司（明大）

)　Methodology for the Semantical Behavior Checking of Distributed Systems Specification
Issam A. Hamid（東北芸術工科大）

)　機能モデルを用いた健康管理支援システムの再設計
古川由美子（福岡工業短大），長澤　勲（九工大），森田洋子（日本健康倶楽部）

)　オブジェクト指向プログラミングによる CAI 教材　伊集院八郎，斎中　浩（近畿大）

)　動的オブジェクト指向言語 Dylan　小室　睦（日立ソフトウェア）

)　第 1 回アジア太平洋ソフトウェア工学国際会議（APSEC '94）報告　佐伯元司（東工大）

0)　第 17 回ソフトウェア工学国際会議の概要報告　井上克郎（阪大）

＊＊＊　研究発表会　論文募集　＊＊＊

マルチメディア通信と分散処理研究会

程　平成 7 年 7 月 13 日（木）～ 14 日（金）

場　奈良先端科学技術大学院大学　情報科学研究科

ーマ　一般

表申込締切　**平成 7 年 4 月 20 日（木）**

表申込方法　研究会発表申込書の様式で，発表題目，発表者名，略称所属，概要（50 字程度），発表申込者連絡先（住所，氏名，Tel.，Fax.，e-mail）を明記のうえ，下記照会先へ e-mail または Fax.で直接お申込みください．（できるだけ電子メールでお願いします．）

会先　東野輝夫（豊中市待兼山町 1-3　阪大・基礎工学部・情報工学科）
e-mail:higashino@ics.es.osaka-u.ac.jp　Tel.(06)850-6607（直通）　Fax.(06)850-6609

情報メディア研究会

時　平成 7 年 7 月 14 日（金）9：30～17：00

場　富士通大分ソフトウェアラボラトリ（大分）を予定

題　**小特集：メディア・フィールド・ワーク**
知的支援における編集．管理 1 流通などに関して，今の情報メディアは実際の現場においてどのような役割を果たしているのか，また何が欠落しているのかを議論します．現場における成果，問題点などをカテゴリーにこだわらず自由に発表してください．

表申込締切　**平成 7 年 5 月 8 日（月）**

表申込方法　**＊前記マルチメディア通信と分散処理研究会と同方法．**

会先　平山智史（ソニー IPC　PIC 商品部）　Tel.(03)3458-5605　Fax.(03)3458-5611　e-mail:hirayama@ipc.sony.co.jp

データベースシステム研究会

夏の合同ワークショップ

夏の恒例の合同ワークショップ（電子情報通信学会（データ工学研究会）共催）を本年は八代で開催します．広くマルメディアデータベースに関連した発表を中心に募りますが，それ以外の幅広いテーマのご発表もぜひ積極的にお申込みださい．マルチメディアデータベースは，情報スーパハイウェイとの関係などにより今後非常に広範な分野で重要な役を果たすことが予想されます．今回は，この分野の第一線で実システムを開発されておられる方を講師としてお招きしチュートリアルや，情報スーパハイウェイ時代のデータベース像を明らかにするために，この分野での今後の重要なテマについて討論するパネルも計画しております．

日　　程　平成7年7月18日（火）～20日（木）
会　　場　八代ロイヤルホテル（熊本県八代市）
発表申込締切　**平成7年4月28日（金）**
発表申込方法　**＊前記マルチメディア通信と分散処理研究会と同方法.**
照 会 先　吉川正俊（生駒市高山町8916-5　奈良先端科学技術大学院大・情報科学研究科）
Tel.(07437)2-5331　Fax.(07437)2-5399, 5339　e-mail：yosikawa@is.aist-nara.ac.jp
＊電子情報通信学会（データ工学研究会）と共催. ACM SIGMOD日本支部協賛.

◆コンピュータビジョン研究会
日　　程　平成7年7月20日（木）
会　　場　北海道大学
発表申込締切　**平成7年4月25日（火）**
発表申込方法　**＊前記マルチメディア通信と分散処理研究会と同方法.**（できるだけ電子メールでお願いします.）
電子メールを受けましたら返信しますので，もし返信のない場合には連絡ください.
照 会 先　村瀬　洋（NTT基礎研）　Tel.(0462)40-3579　Fax.(0462)40-4714　e-mail:murase@apollo3.ntt.jp

◆ヒューマンインタフェース研究会
日　　程　平成7年7月20日（木）
会　　場　学術情報センター（東京都文京区大塚3-29-1）
発表申込締切　**平成7年5月1日（月）**
照 会 先　来住伸子（津田塾大）　e-mail:kishi@tsuda.ac.jp

◆自然言語処理研究会
日　　程　平成7年7月20日（木）・21日（金）
会　　場　福岡工業大学（福岡市）
発表申込締切　**平成7年5月8日（月）**
発表申込方法　**＊前記マルチメディア通信と分散処理研究会と同方法.**（できるだけ電子メールでお願いします.）
照 会 先　丹羽芳樹（日立・基礎研）　Tel.(0492)96-6111(ext.241)　Fax.(0492)96-6006
e-mail:yniwa@harl.hitachi.co.jp

◆アルゴリズム研究会
日　　程　平成7年7月20日（木）・21日（金）
会　　場　大阪電気通信大学
発表申込締切　**平成7年5月1日（月）**
照 会 先　鈴木　均（東北大）　Tel.(022)263-9303　e-mail:hs@saito.ecel.tohoku.ac.jp

◆ 音声言語情報処理研究会
日　　程　平成7年7月20日(木)～22日(土)
会　　場　かのや光楽苑（石川県加賀市片山津温泉　Tel.(07617)4-0611）
議　　題　**テーマ：「自然な発話の解析，理解」および「音声対話システム」**
本テーマに関係する一般講演の他にシステムなどのビデオによるデモンストレーション，2ページ程度のポジションペーパによる自由討論での話題提供，問題提起なども歓迎します.
発表申込締切　**平成7年4月28日(金)**
発表申込方法　**＊前記マルチメディア通信と分散処理研究会と同方法.**
照 会 先　岡田美智男（ATR知能映像通信研）　Tel.(0774)95-1481　Fax.(0774)95-1408　e-mail:okada@mic.atr.co.jp

◆音楽情報科学研究会

夏のシンポジウム（合宿形式）

本研究会恒例の夏のシンポジウムを下記のとおり行います．今年はコバルトブルーの海に囲まれた志摩半島で，存分に議論を交わすことができることでしょう．コンピュータミュージックの演奏会は今回は特に企画いたしておりませんが，余興としての演奏は飛び入り含めて大歓迎です．

日　程　平成7年7月21日（金）・22日（土）
会　場　ヤマハリゾート　ホテル合歓（三重県志摩郡浜島町大崎半島　Tel.(05995)2-1111）
発表申込締切　平成7年5月8日（月）
発表申込方法　＊前記マルチメディア通信と分散処理研究会と同方法.
照 会 先　村尾忠廣，新山王政和（愛知教育大）　e-mail:tmurao@auecc.aichi-edu.ac.jp　Fax.(0566)36-3869

◆計算機アーキテクチャ研究会
◆システムソフトウェアとオペレーティング・システム研究会
◆ハイパフォーマンスコンピューティング研究会
◆プログラミング研究会

1995年並列／分散／協調処理に関する「別府」サマー・ワークショップ（SWoPP別府'95）

上記4研究会は，「1995年並列／分散／協調処理に関する「別府」サマー・ワークショップ（SWoPP別府'95）」と題し，並列／分散／協調処理を横断的なキーワードとして，研究会を同時・連続開催いたします．各研究会の日程，特集，担当幹事，発表申込先は下記のとおりです．発表をご希望の方は，下記の方法にてお申込みください．多数の方々のご参加をお待ちしています．

日　程　平成7年8月22日（火）～25日（金）
＊各研究会は発表件数に応じ，上記日程の内1日または2日に渡って並列・連続開催されます．詳細日程に関しては，発表の申込状況によって変動する可能性がありますので，ご承知おきください．
会　場　別府コンベンションセンター「BeCon」（大分県別府市）

各研究会特集，担当幹事および発表申込先

◆ARC：並列／分散アーキテクチャと実践的評価
担当・発表申込先：関口智嗣（電総研）　Tel.(0298)58-5877　Fax.(0298)58-5882
e-mail:swopp95-arc@etl.go.jp

◆OS：並列／分散／協調システムソフトウェア
担当・発表申込先：福田　晃（奈良先端大）　Tel.(07437)2-5320　Fax.(07437)2-5239
e-mail:swopp95-os@etl.go.jp

◆HPC：並列分散コンピューテングのサイエンス＆テクノロジ
担当・発表申込先：佐藤三久（電総研）　Tel.(0298)58-5135　Fax.(0298)58-5882
e-mail:swopp95-hpc@etl.go.jp

◆PRO：並列／分散／協調プログラミング言語と処理系
担当・発表申込先：松岡　聡（東大）　Tel.(03)3812-2111(ext.7431)　Fax.(03)5689-4345
e-mail:swopp95-pro@etl.go.jp

発表申込方法　研究会発表申込書の様式で，発表題目，発表者名，略称所属，概要（75字以内），発表申込者連絡先（住所，氏名，Tel.，Fax.，e-mail）を明記のうえ，上記の発表希望研究会担当幹事宛，電子メールまたはFax.で直接お申込みください．なお，できるだけ電子メールでお願いします．
●申込受付開始　平成7年5月9日（火）より
●発表件数枠　ARC：約30件，OS：約15件，HPC：約20件，PRO：約20件
詳しくは下記のメイリングリストにてもご案内いたします．
また，同メーリングリストに登録されている皆様には，電子メールでの発表申込書式を送らせていただきます．

ワークショップ全体に関する問合せ先（参加方法等）
朴　泰祐（筑波大）Tel.(0298)53-5518　Fax.(0298)53-5206　e-mail:swopp95-secretary@etl.go.jp
●適宜案内を行う下記のメイリングリストへなるべくご登録ください．
（swopp-request@etl.go.jpまで「add taisuke@is.tsukuba.ac.jp」のようにメイルの本体にaddに続けてご自分のメイルアドレス（上の例では「taisuke@is.tsukuba.ac.jp」）を記入して送付してください．または，helpとだけ書いたメイルを送ってください．）
＊swopp-requestの利用方法，その他お問合せはできるだけ電子メールでお願いします．

SWoPP別府'95の一環として，電子情報通信学会（人工知能と知識処理研究会，コンピュータシステム研究会，フォールトトレラントシステム研究会）を同一会場にて本学会との協賛（予定）で開催いたします．なお，発表申込等詳細につきましては電子情報通信学会誌4月号をご覧ください．

◆グラフィクスと CAD 研究会

「夏の集中研究集会 ーノンフォトリアリスティックレンダリング：CG の新たなる可能性を求めてー」

CG 技術の急速な進歩により，対象によっては写真と見分けがつかないような画像が生成できる時代となりました．しかし，感性，美などの領域や可視化などの応用を考えると，CG 画像は単に写真に近付けばよいというわけではありません．むしろ「フォトリアリスティック」な画像が生成できるようになった今，実物にとらわれずに CG の役割を考える時期が来たように思われます．

そこで，今回の集中研究集会では，ノンフォトリアリスティックレンダリングというテーマのもとに，CG 技術の新たな可能性について語り合う場を設けたいと思います．感性，アート，認知，可視化など，CG の未来につながるテーマなら限定はいたしません．様々な視点からのご発表を歓迎します．多くの皆様のご応募，ご参加をお待ちしております．

日　時　平成 7 年 8 月 17 日（木）13：00〜17：00
　　　　18 日（金）9：30〜16：00

会　場　スズキ荘観月園（静岡県浜名郡舞阪町舞阪．JR 東海道線弁天島下車徒歩 20 分．Tel.(053)596-0808）
（宿泊費：14,000 円（予定）1 泊 3 食，懇親会費込み）
＊家族同伴を計画される方は，上記へ各自お申し込みのうえ，下記照会先へもその旨ご連絡ください．

発表申込締切　**平成 7 年 5 月 31 日（水）**

参加者数　25 名程度（原則として全員が発表を行う）

照 会 先　乃万　司（九州工大）　Tel.(0948)29-7627　Fax.(0948)29-7601　e-mail:noma@ai.kyutech.ac.jp
狩野　均（筑波大）　Tel.(0298)53-5344　Fax.(0298)53-5206

＊上記の研究発表会以外，および特に申込みの指定がない研究会の発表申込希望者は開催日の 3 カ月前までに研究会発表申込書（本欄末添付）を事務局研究会担当までお送りください（Fax.，e-mail 可）.（e-mail でお申込みの場合は，研究会発表申込書の様式で必要事項を明記のうえお送りください.）Fax. (03)5484-3534　e-mail:sig@ipsi.or.jp

〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜〜

◆第 6 回　分散システム運用技術研究グループ研究会　（発表件数：6 件）
（主査：石田晴久，幹事：岩原正吉，箱崎勝也，林　英輔）

日　時　平成 7 年 5 月 17 日（水）13：30〜17：00

会　場　山梨大学　工学部
［甲府市武田 4-3-11．JR：甲府（北口）下車，徒歩 15 分．Tel.(0552)20-8579（林）］

議　題

◇マルチメディア分散処理システムの実現〜和歌山大学情報処理センターの新システムの構築〜（渡辺健次（和歌山大））
◇キャンパスネットワークにおける WWW キャッシングの効果（一井信吾，中山雅哉（東大））
◇大規模分散システムの構築と利用状況（萩原洋一，佐藤克己（農工大））
◇管理情報を自動的に収集・分析するネットワーク管理支援系の設計と実装（中嶋良彰，大野浩之（東工大））
◇マルチプロトコルネットワーク環境における教育システムの運用と問題点（大塚秀治（麗澤大））
◇キャンパスネットワークの構築設計と管理運用システム（林 英輔（山梨大））

＊照会先：林　英輔（山梨大 工学部）Tel.(0552)20-8579　e-mail:hayashi@acacia.esb.yamanashi.ac.jp

◆第 20 回　テクニカルコミュニケーション研究グループ研究会　（発表件数：2 件）
（主査：山田尚勇，幹事：牛島和夫，空閑茂起，福島敏高）

日　時　平成 7 年 5 月 18 日(木)13：30〜17：00

会　場　機械振興会館　B3F　研修 2 号室
［東京都港区芝公園 3-5-8．地下鉄：日比谷線神谷町，浅草線大門，三田線御成門下車，または JR：浜松町下車，バス：渋谷－東京タワー線東京タワー，渋谷－東京駅八重洲線虎ノ門 5 丁目下車．Tel.(03)3434-8211］

議　題　**インターネットのしくみ（実践）**

◇インターネット空間をフィールドにしたアプリケーション開発の試み（山本　強（北大）），他 1 件

参 加 費　研究グループ未登録者：2,000 円／1 回
年間登録：5,000 円／5 回（今回より平成 7 年度分の登録となります．当日会場で手続き願います.）

＊照会先：杉田，谷本（富士通）　Tel.(044)754-2660　Fax.(044)754-2662

平成7年度研究発表会開催予定

平成7年度から各研究会の多様性を考慮し，研究発表会の開催回数が弾力化されました．研究会活動の充実，活性化の目的から研究発表会の開催回数を絞り，シンポジウムや国際会議等の活動を計画する研究会もありますので，本欄シンポジウム等の行事予定も併せてご覧ください．

(研究会名　英略称（領域略称）)	（開催日・会場他）　平成7年3月20日現在
自然言語処理 NL (FR)	5月26日（金）　国語研（*SLP研と連続） ※「話し言葉の解析」と「コーパスに基づく解析・言語モデル」 ◎　7月20日（木）・21日（金）福岡工大 9月14日（木）　日立基礎研 11月17日（金）・18日（土）通信総研（関西） 1月19日（金）　日本IBM東京基礎研 3月 7日（木）・ 8日（金）徳島大
データベースシステム DBS (CS)	5月25日（木）　筑波大 ※（概念ｽｷｰﾏﾓﾃﾞﾙ機能～JDMFを中心として～，および一般） ◎　7月18日（火）～20日（木）八代ロイヤルホテル（八代） ◎10月26日（木）　東京医科歯科大　※医療情報システムとデータベース 1月25日（木）　関西大 ※（小特集予定） 3月中旬　学会会議室（芝浦）
人工知能 AI (FR)	5月24日（水）・25日（木）学会会議室（芝浦）※第100回記念研究会 9月12日（火）　学会会議室（芝浦） 11月 7日（火）　NTT（厚木）※人工社会とAI ◎　1月　関西
ソフトウェア工学 SE (CS)	5月31日（水）　工学院大　※オブジェクト指向(ｼﾝﾎﾟｼﾞｳﾑと連続開催) 7月20日（木）・21日（金）立山厚生年金休暇センター ◎　9月 8日（金）　機械振興会館 11月17日（金）　機械振興会館 1月18日（木）～19日（金）三重大 3月 7日（木）・8日（金）機械振興会館
計算機アーキテクチャ ARC (CS)	6月　東芝研究開発センター（川崎） 8月22日（火）～24日（木）　別府コンベンションセンター －SWoPP'95－ 10月　三菱電機情報システム研（鎌倉）※ﾌﾟﾛｾｯｻ・ｱｰｷﾃｸﾁｬ 12月　名大 ※アーキテクチャ設計支援（*DA研と合同） 1月　松江 3月中旬　札幌ソフトウェア専門学校 －Hokke'96－（*HPC研と合同）
ｼｽﾃﾑｿﾌﾄｳｪｱとｵﾍﾟﾚｰﾃｨﾝｸﾞ・ｼｽﾃﾑ OS (CS)	6月 8月22日（火）～24日（木）別府コンベンションセンター －SWoPP'95－ 11月30日（木）・12月1日（金）学会会議室（芝浦）（*DPS研と合同）
コンピュータビジョン CV (FR)	◎　5月18日（木）　名大 7月20日（木）　北大 9月21日（木）　電総研 11月16日（木）　香川大 1月18日（木）　奈良先端大 3月21日（木）　東京商船大
設計自動化 DA (CS)	5月26日（金）　学会会議室（芝浦）※シミュレーション 7月21日（金）　群馬 ※レイアウト ◎10月19日（木）・20日（金）奈良先端大 ※設計とテスト ◎12月14日（木）・15日（金）名大 ※ｱｰｷﾃｸﾁｬ設計支援（*ARC研と合同） 2月 9日（金）　広島

(研究会名 英略称（領域略称）)	(開 催 日 ・ 会 場 他)
マルチメディア通信と分散処理 DPS（IE）	5月25日（木）・26日（金） 東北大 7月13日（木）・14日（金） 奈良先端大 9月 8日（金） 学会会議室（芝浦） 11月30日（木）・12月1日（金） 学会会議室（芝浦）(*OS研と合同) 1月25日（木）・26日（金） 静岡大 (*GW研と合同) 3月 7日（木）・8日（金） 学会会議室（芝浦）
ヒューマンインタフェース HI（IE）	5月17日（水） 津田塾大 7月20日（木） 学術情報センター ◎ 9月14日（木） 機械振興会館 ※福祉インタフェース 11月 2日（木） 奈良先端大 1月11日（木） 慶大（藤沢） ※Internetとパソコン通信のHI 2月29日（木）・3月1日（金） 地方 (*SLP研と合同)
グラフィクスとCAD CG（IE）	5月22日（月） 学会会議室（芝浦）※レンダリングおよび一般 7月14日（金） 学会会議室（芝浦） 8月17日（木）・18日（金） ｽｽﾞｷ荘（静岡） ※ﾉﾝﾌｫﾄﾘｱﾘｽﾃｨｯｸﾚﾝﾀﾞﾘﾝｸﾞ －夏の集中研究集会－ 11月 9日（木） シャープ本社 ※デザインにおけるコンピュータ化 12月22日（金） 愛媛大 ※多次元情報のパターン認識とビジュアリゼーション 2月23日（金） 学会会議室（芝浦）
ハイパフォーマンスコンピューティング HPC（CS）	6月 1日（木） 日本IBM（箱崎） 8月22日（火）～24日（木） 別府コンベンションセンター － SWoPP '95 － ◎ 10月18日（水） 京都国際交流会館 12月11日（月） 慶大（三田） 3月 中旬 札幌ソフトウェア専門学校 － Hokke'96 － (*ARC研と合同)
情報システム IS（IE）	5月16日（火） 学会会議室（芝浦）※情報システム教育 (*CE研と合同) 7月18日（火） 地方（新潟または名古屋） 10月17日（火） 学会会議室（芝浦） 1月16日（火） 学会会議室（芝浦） 3月19日（火） 東京 －若手の会－
*統合 プログラミング PRO（CS）	6月16日（金） 学会会議室（芝浦） 8月22日（火）～24日（木） 別府コンベンションセンター － SWoPP '95 － 9月19日（火） 北陸先端大 11月30日（木）・12月1日（金） NTT（諏訪） 1月26日（金） ソニー ◎ 3月 地方 ※並列
情報学基礎 FI（IE）	5月18日（木） 学会会議室（芝浦）※電子図書館 7月中旬以降 地方 9月14日（木） 学会会議室（芝浦） 11月 9日（木） 学会会議室（芝浦）
コンピュータと教育 CE（FR）	5月16日（火） 学会会議室（芝浦）※情報システム教育 (*IS研と合同) 7月21日（金） 学会会議室（芝浦） 11月17日（金） 学会会議室（芝浦） (*MPS研と合同) 1月19日（金） 学会会議室（芝浦）
アルゴリズム AL（CS）	5月12日（金） 北陸先端大 7月20日（木）・21日（金） 大阪電通大 9月21日（木） 名工大 (*MPS研と連続) 11月17日（金） 神戸大 1月22日（月） 学会会議室（芝浦） 3月15日（金） 中央大

(研究会名　英略称（領域略称）)	（開催日・会場他）
	5月25日（木）　総合研究大学院大
人文科学とコンピュータ	8月　上越教育大
	11月　立命館大
CH（FR）	1月　大分大
	5月12日（金）　慶大　※情報スーパーハイウェイとマルチメディア
	7月14日（金）　大分　※メディア・フィールド・ワーク
情報メディア	◎ 9月 7日（木）・8日（金）
	1月12日（金）　学会会議室（芝浦）
IM（IE）	3月 8日（金）　東京
	◎ 5月19日（金）　イメージ情報科学研
	7月21日（金）・22日（土）ﾔﾏﾊﾘｿﾞｰﾄ（三重）－夏のシンポジウム－
音楽情報科学	10月中旬　京都ドイツ文化センター
	12月 1日（金）・2日（土）　音大
MUS（FR）	2月下旬　学会会議室（芝浦）
	7月14日（金）　早大（理工）
ｵｰﾃﾞｨｵﾋﾞｼﾞｭｱﾙ複合情報処理	9月　14日（木）　大阪
	12月 8日（金）　早大（理工）
AVM（IE）	2月16日（金）　早大（理工）
	4月20日（木）　学会会議室（芝浦）
	◎ 6月 8日（木）・9日（金）　北大
グループウェア	7月20日（木）　学会会議室（芝浦）
	10月26日（木）　学会会議室（芝浦）
	1月25日（木）・26日（金）　静岡大 (*DPS研と合同)
GW（IE）	3月 7日（木）　松下電器
	5月25日（木）　国語研 (*NL研と連続)
	※「話し言葉の解析」と「ｺｰﾊﾟｽに基づく解析・言語モデル」
音声言語情報処理	7月20日（木）～22日（土）かのや光楽苑（加賀）
	※「自然な発話の解析，理解」および「音声対話システム」
	10月20日（金）　学会会議室（芝浦）
	◎ 12月14日（木）・15日（金）　NTT（厚木）
SLP（FR）	2月29日（木）・3月1日（金）　地方 (*HI研と合同)
	5月18日（木）　農工大　※数理モデル化と問題解決一般
*新設	7月19日（水）　群馬大
数理モデル化と問題解決	9月20日（水）　地方 (*AL研と連続)
	11月17日（金）　学会会議室（芝浦）(*CE研と合同)
	1月　東京
MPS（CS）	3月　東京

注）上記開催予定は平成7年3月20日現在のもので，日程，会場等は変更される場合があります．最新号の本欄でご確認ください．

※：特集（小特集）・テーマ，　◎：他学会との共催

SWoPP'95 ：1995年並列／分散／協調処理に関する『別府』サマー・ワークショップ

Hokke'96 ：ﾊｲﾊﾟﾌｫｰﾏﾝｽ･ｺﾝﾋﾟｭｰﾃｨﾝｸﾞとｱｰｷﾃｸﾁｬの評価に関する『北海道』ワークショップ

平成7年度研究会のお知らせ

平成7年度は，下記のとおり24研究会（統合1，新設1）で実施します．

研究会名　略称（領域略称）	○　主査,幹事	取り扱う研究分野の例
自然言語処理 NL（FR）	○ 新田義彦 丹羽芳樹 久光　徹 丸山　宏	言語理論，言語行動，言語資料・統計，言語データベース，辞書，形態素解析，統語解析，意味解析，文脈解析，対話，談話理解，音声言語処理，知識表現，機械翻訳，情報検索，自然言語処理ソフトウェア
データベースシステム DBS（CS）	○ 田中克己 石川　博 井上　潮 吉川正俊	デ゛ータモデ゛ル，デ゛ータベ゛ース管理システム，質問処理，トランサ゛クション管理，デ゛ータベ゛ース言語，オブ゛ジ゛ェクト指向DB，マルチメデ゛ィアDB，オフィスDB，エンジ゛ニアリンク゛DB，演繹DB，デ゛ータベ゛ース設計・活用，情報資源管理，情報検索システム，DBアプ゜リケーション，開発環境，DB高度応用，デ゛ータベ゛ース発掘，インターネットデ゛ータベ゛ース
人工知能 AI（FR）	○ 中島秀之 加藤　浩 沼尾正行 橋田浩一	知識表現，推論・探索，学習，認知モデ゛ル，ニューラルネット，知識ベ゛ース，エキスパ゛ートシステム，ファジ゛ー推論，パ゛ターン・自然言語の理解，知的インタフェース，分散・協調AI，AIアーキテクチャ，その他の知能メカニズム関連研究と応用システム
ソフトウェア工学 SE（CS）	○ 磯田定宏 青山幹雄 深澤良彰 松村一夫	要求分析，設計方法論，仕様記述，プログラミング方法論，検査・検証，ツール，開発環境，再利用，プログラム合成，開発管理，メトリックス，人的要因
計算機アーキテクチャ ARC（CS）	○ 島田俊夫 木村康則 関口智嗣 中島　浩	1. 計算機システム・アーキテクチャ全般 2. ソフトウェア・システム（OS，コンパ゜イラ，ツール）とのインタフェース 3. 並列処理アーキテクチャ 4. VLSIアーキテクチャ
システムソフトウェアと オペ゜レーティンク゛・システム OS（CS）	○ 徳田英幸 梅村恭司 清木　康 福田　晃	分散・並列・超並列OS，マルチメディアOS，分散マルチメディア，計算システムの性能評価，データベースOS，コンパイラ，ネットワークシステム，システム管理，可搬計算システム
コンピュータビジョン CV（FR）	○ 松山隆司 久野義徳 谷口倫一郎 村瀬　洋	コンピュータによる視覚情報処理： 画像処理，特徴抽出，画像理解，物体認識，３次元復元，ステレオ視，運動解析，色彩解析，ロボットビジョン
設計自動化 DA（CS）	○ 中村行宏 小野寺秀俊 長　光雄 松田庸雄	集積回路から装置システムまで一貫した設計自動化技術： 具体的には，エレクトロニクス用DA／CAD，HDL，論理合成，レイアウト合成，論理検証，テストなどを扱う．
マルチメディア通信と分散処理 DPS（IE）	○ 白鳥則郎 小花貞夫 柴田義孝 菅野政孝	マルチメディアによる高度情報通信ネットワークと分散処理システム（高速通信，分散コンピューティング，マルチメディア情報通信，知的通信，プロトコル，分散協調など）
ヒューマンインタフェース HI（IE）	○ 竹林洋一 来住伸子 浜田　洋 山本吉伸	1. 計算機システムのインタフェース　2. マルチメデ゛ィアインタフェース　3. コミュニケーションとインタフェース 4. 協調作業のインタフェース　5. 文書処理のインタフェース　6. 人工現実感 7. 認知情報処理
グラフィクスとCAD CG（IE）	○ 大野義夫 小堀研一 斉藤　剛 福井一夫	CGのソフトウェア・アルゴリズム・ハードウェア，ユーザ・インタフェース，形状モデリング，アニメとアート，可視化，仮想現実感，CAD／CAM，計算幾何学，図面処理
ハイパ゜フォーマンスコンピ゜ューティンク゛ HPC（CS）	○ 野寺　隆 佐藤三久 寒川　光 長嶋雲兵	計算科学（数値計算）／シミュレーションの理論と実際（モデ゛ル化，アルコ゛リス゛ム，品質保証），高速・高性能アーキテクチャ・システム（超並列WS）．利用技術／性能評価と提言，計算と計算機を結ぶ技術（可視化，言語，デ゛ータ配置，最適化，デ゛バ゛ック゛ツールなど）
情報システム IS（IE）	○ 山本毅雄 内木哲也 神田　茂 中嶋聞多	1. 情報システムの分析・設計・構築・運用と利用 2. 情報ニーズ，情報・データの管理などの理論と実際 3. 情報システムと人間・組織・社会との相互関連

研究会名　略称（領域略称）	○ 主査,幹事	取り扱う研究分野の例
* プログラミング PRO（CS）	○ 萩谷昌己 小川貴英 柴山悦哉 多田好克	1. プログラミング言語の基本概念，設計原理，実装技術 2. プログラミング方法論，プログラミング環境 3. その他，プログラミングに関する面白い話題
情報学基礎 FI（IE）	○ 石塚英弘 田村貴代子 千村浩靖 中川　優	1. 情報の表現，識別，分類，評価，検索，流通，管理の手法 2. 学習と発見による大量情報の知識化，遺伝子情報 3. 大量のマルチメディア情報，文字情報の処理
ｺﾝﾋﾟｭｰﾀと教育 CE（FR）	○ 大岩　元 神津陽一 三好和憲 村上洋一	1. 学校および企業における情報分野の専門技術者・研究者の育成，ならびにリテラシーとしての一般的情報処理教育のためのカリキュラム，具体的指導方法，実践例等 2. 知的ＣＡＩを含む教育における計算機応用
アルゴリズム AL（CS）	○ 浅野哲夫 加藤直樹 鈴木　均 徳山　豪	1. グラフ，ネットワーク等に関する離散ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ　2. 計算幾何学と計算代数学　3. 暗号，符号等の数論的ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ　4. 確率ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑと近似ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ　5. 分散，並列ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ，ﾊｰﾄﾞｳｪｱｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑ　6. データ構造　7. 計算複雑度理論　8. ｱﾙｺﾞﾘｽﾞﾑの応用と実用
人文科学とｺﾝﾋﾟｭｰﾀ CH（FR）	○ 八村広三郎 斉藤　雅 高橋晴子 山田奨治	人文科学分野へのコンピュータ応用をめざした 1. ハード・ソフトの開発・事例 2. 研究手法（処理技術）の開発・事例 3. 学際的研究や理論的研究
情報メディア IM（IE）	○ 田中　譲 平山智史 牧村信之 森本英之	1. 情報の生態系 2. ﾒﾃﾞｨｱの電子化，映像化，ﾒﾃﾞｨｱ機械（仮想現実など） 3. ﾒﾃﾞｨｱの創作，編集，表現，伝達，管理，理解のﾒﾀﾌｧと環境
音楽情報科学 MUS（FR）	○ 鈴木　孝 志村　哲 中村滋延 平賀　譲	計算機技術と音楽双方に関連した領域： 計算機の介在した作曲・編曲・演奏・伴奏，電子楽器，音楽信号処理，ＡＩと音楽，音楽の認知・知覚・感性情報，音楽情報処理システム，音楽学や音楽芸術と計算機技術
オーディオビジュアル 複合情報処理 AVM（IE）	○ 安田　浩 一之瀬進 児玉　明 村上仁己	・ﾋﾞﾃﾞｵｵﾝﾃﾞﾏﾝﾄﾞ・ﾃﾚｺﾝﾌｧﾚﾝｽ　・ﾃﾚﾚｸﾁｬﾘﾝｸﾞ 多種多様なディジタル情報を用いた上記サービスアーキテクチャの構築およびそのソフトウェアによる環境整備を目指す
グループウェア GW（IE）	○ 松下　温 星　徹 宗森　純 山上俊彦	1. 協調基礎（組織，認知，社会心理，行動科学） 2. グループ応用（意思決定，共著／協同設計，発想，教育） 3. グループワークインフラ（仮想環境，グループ通信） 4. 分散オフィス　5. マルチＵＩ　6. 事例研究
音声言語情報処理 SLP（FR）	○ 中川聖一 岡田美智男 小林　豊 新田恒雄	1. 音声言語情報処理（音声の分析・加工・合成・認識・理解，話し言葉の解析・解釈・生成） 2. 音声言語処理システム（音声対話，音声翻訳） 3. 音声インタフェースと音声応用
** 数理モデル化と問題解決 MPS（CS）	○ 中森眞理雄 白石洋一 伊達　博	1. 理工学上の問題の数理モデル化全般と解法　2. 数理計画法　3. グラフ理論，ネットワークフロー理論　4. 各種モデル化と双対性　モデル間の準同型　5. 逆問題　6. 数理モデルの教育　7. 以上の諸モデルの応用

＊：統合（「記号処理」と「プログラミング－言語・基礎・実践－」の２研究会の統合）
＊＊：新設
［領域略称］　CS：コンピュータサイエンス，IE：情報環境，FR：フロンティア

IPSJ KAIKOKU

研究会参加・発表申込方法・研究報告について

◆研究会参加

研究会には自由に参加できます．開催に関する詳細等は開催月前月号の本欄に掲載いたします．
（長期開催予定は2，8月号に掲載いたします．）

研究発表会当日参加について（発表者，聴講者）

◇研究会（個人，賛助，準）登録会員の当該登録研究会参加　無　料

◇研究会登録会員以外で研究発表会に参加の場合には

・情報処理学会会員	当日の資料代（1,200 ～ 3,500円）
・情報処理学会学生会員	500円
・非会員	1,000円＋当日の資料代

＊年間をとおして参加の場合には登録をお願いします．

◆研究会登録

研究報告（研究発表会資料）を年間をとおして入手希望の場合には登録をお願いします．

◇登録者には，研究会開催のつど研究報告を後日郵送いたします．

◇各研究会登録費につきましては，研究会登録申込用紙（新規）（2，4月号本欄掲載）をご参照願います．

＊学際的な研究会への境界領域の方々を対象とした研究会登録手続きとして，「研究会準登録者」制度を設けております．詳細につきましては事務局研究会係までお問い合わせください．

◆発表申込方法

会員は任意の研究会に次の方法で研究発表会の申込みをすることができます．

・希望者は所定の研究会発表申込書（学会誌2，8月号本欄に掲載）により，発表希望日の3カ月前までに各研究会発表申込先または事務局研究会係にお申込みください．
なお，申込締切日は都合により若干繰り上がることがあります．

・原稿執筆等についての詳細は発表が決定（開催月の2カ月前の中旬）しましたらお知らせします．

・発表費用は，上記聴講参加者の参加費（または資料代）と同額とします．当日お支払いください．

◆研究報告残部資料購入申込

発表年月（資料番号），研究会名，希望部数，申込者氏名，送付先，電話番号を明記のうえ，書面にて事務局研究会係までお申込みください．その際には，あらかじめ電話等で残部の確認をお願いします．（当年度，前年度残部のみ頒布可．送料1冊につき270円．）

残部資料のないもののコピーサービスに関しましては，日本科学技術情報センター(JICST)へお問い合わせください（有料）．なお，国立国会図書館においても閲覧，コピーすることができます．

＊日本科学技術情報センター(JICST)	〒102 東京都千代田区四番町5-3	Tel.(03)3230-1341
＊国立国会図書館	〒100 東京都千代田区永田町1-10-1	Tel.(03)3581-2331

◆研究報告の閲覧

閲覧希望者は，あらかじめ電話等でその旨を研究会係までご連絡のうえお越しください．

個人会員新規専用　　　　年　　月　　日

平成７年度研究会登録申込用紙

会員No.＿＿＿＿＿＿＿＿　会員氏名（フリガナ）＿＿＿＿＿＿＿＿

※ 登録希望の研究会の申込欄に○印をしてください.

(円)

申込	英略称／領域	研究会名	登録費	申込	英略称／領域	研究会名	登録費
	NL /FR	自然言語処理	6,200		IS /IE	情報システム	5,000
	DBS/CS	データベースシステム	5,000		PRO/CS	* プログラミング	5,300
	AI /FR	人工知能	3,600		FI /IE	情報学基礎	5,000
	SE /CS	ソフトウェア工学	6,000		CE /FR	コンピュータと教育	3,700
	ARC/CS	計算機アーキテクチャ	6,000		AL /CS	アルゴリズム	6,100
	OS /CS	システムソフトウェアとオペレーティング・システム	4,800		CH /FR	人文科学とコンピュータ	5,000
	CV /FR	コンピュータビジョン	5,100		IM /IE	情報メディア	4,900
	DA /CS	設計自動化	6,000		MUS/FR	音楽情報科学	3,500
	DPS/IE	マルチメディア通信と分散処理	6,000		AVM/IE	オーディオビジュアル複合情報処理	5,400
	HI /IE	ヒューマンインタフェース	5,200		GW /IE	グループウェア	4,800
	CG /IE	グラフィクスとCAD	5,600		SLP/FR	音声言語情報処理	6,500
	HPC/CS	ハイパフォーマンスコンピューティング	5,400		MPS/CS	** 数理モデル化と問題解決	4,700

*：統合（「記号処理」と「プログラミング－言語・基礎・実践－」の２研究会の統合）　**：新設

領域略称 ･･･ CS：コンピュータサイエンス，IE：情報環境，FR：フロンティア

登録申込み：＿＿＿件　合計金額：＿＿＿＿円　請求書：要（　　部）・不要

※ 連絡先

勤務先／所属：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

Tel.＿＿＿＿－＿＿＿＿－＿＿＿＿（内　　　）

※ 登録上の注意

- 本申込書は新規の方のみご利用ください。(平成６年度に登録された方は使用できません。)
- 登録者には研究会のつど研究報告を後日郵送します。
- 研究報告送付先は学会誌と同様となります。(変更等は書面にて会員係までご連絡ください。)
- 登録費の払込みは登録手続完了後、別途お送りする登録費専用払込用紙にてご送金ください。
- 登録は、登録費の領収をもって正式の受付とします。

※ 申込／問合せ先

〒108 東京都港区芝浦３－16－20　芝浦前川ビル７階　(社) 情報処理学会　研究会係

Tel.　(03) 5484－3535　Fax.　(03) 5484－3534

研 究 会 発 表 申 込 書

研究会 （申込 年 月 日）

◆発表希望開催日 年 月 日（ ）

◆タ イ ト ル

◆氏名，略称所属
（発表者の右肩に○印）

◆概要（なるべくタイトルの重複記入は避け，補足事項等をご記入ください）

◆原稿依頼送付先

〒 －

様

（会員No. ）

◆連絡先

所属

Tel. （ext. ）

Fax.

e-mail

年 月 日受付 送付 主査・幹事（ ）

（様式2）

＊＊＊研究グループについて＊＊＊

確立された分野を対象とした研究会とは別に，ある特定分野の研究開発を短期間集中的に行うとか，新しい研究分野となり得る萌芽的研究など，より自由で機動性に富んだ研究活動を促進するために，研究グループ制度があります．

この制度は，会員の方々の研究活動にお役立てていただけるものとして手軽に設立することができ，現在3つの研究グループが活動をしております．

なお，設立等の詳細につきましては事務局研究会担当までお問合せください．

▶テクニカルコミュニケーション研究グループ　　（主査：山田尚勇，幹事：牛島和夫，空閑茂起，福島敏高）

開催予定　平成7年5月18日（木），7月7日（金），9月13日（水），11月7日（火），平成8年1月17日（水）3月13日（水）

照会先　杉田，谷本（富士通）Tel.(044)754-2660　Fax.(044)754-2662

▶分散システム運用技術研究グループ　　（主査：石田晴久，幹事：岩原正吉，箱崎勝也，林　英輔）

開催予定　平成7年5月17日（水），7月7日（金），9月26日（火），11月17日（金），平成8年1月26日（金）

照会先　研究グループ事務局：DSM-sec@office0.ipc.kanazawa-u.ac.jp

▶電子化テキストコーパス作成技術研究グループ　　（主査：野村浩郷，幹事：井佐原均，徳永健伸，中村貞吾）

開催予定　年3，4回程度予定

照会先　野村浩郷（九工大）e-mail：nomura@ai.kyutech.ac.jp

平成7年度研究会登録について

平成7年度は，新設：1研究会，統合：1研究会を含む24研究会により，研究発表会（計124回），シンポジウム（計7件），小規模国際会議（計4件）等が予定され，ますます活発に研究活動がすすめられています．

年間を通して研究会にご参加の場合には，ぜひ登録をお勧めします．登録者には該当研究報告の無料配布のほか，研究会主催行事等での割引などもあります．会員の皆様のより多くのご登録，ご参加をお待ちしております．

▶ 平成7年度から新規に研究会登録を希望される方

平成7年度研究会登録申込用紙（個人会員新規専用）に必要事項をご記入のうえ研究会係宛お送りください．

▶ 平成6年度研究会に登録をされていた方

登録手続きは，平成7年度より自動継続となりました．1月上旬にご案内しましたとおり登録変更通知書に基づき，2月上旬に登録費振替用紙をお送りしています．金額等ご確認のうえ，期日までにお振り込みください．

「サマーワークショップ・イン・立山」論文募集
ー ボーダーレス時代のソフトウェア作りを考える ー

近年，ソフトウェア開発の環境は大きく変わりつつあります．オープンシステム化によって種々のソフトウェアが機種やベを越えて移植されるようになったり，優れた機能を持つフリーソフトやシェアウェアがネットワークやCD-ROMを通じて誰でも入手できるようになってきました．また，エンドユーザコンピューティングの普及で，開発者とユーザの垣根も低くなりつつす．これらの環境の変化に対応して，新たなコンセプトに基づくソフトウェア工学の研究も必要になってきています．ソフト工学研究会では，ソフトウェア開発の現状を見直し，新たなコンセプトについて議論を行なうワークショップを開催いたしま数の論文のご投稿をお待ちしています．

日　程　１９９５年7月２０日（木）～7月２１日（金）
場　所　富山厚生年金休暇センター　（〒930-14　富山県上新川郡大山町粟巣野）
主　催　情報処理学会ソフトウェア工学研究会
議　題
- 開発方法論，品質，再利用，メトリックス，プロセス，形式化手法，など新しいアプローチの提案
- ソフトウェア開発の現状と新たな形態
- オープンシステム化やエンドユーザコンピューティング
- ネットワークとソフトウェア開発
- 理論から実践への適用，現場から理論への展開
- ソフトウェア工学での国際的な研究開発協力
- その他，ソフトウェア開発に関する経験／提案など

応募方法　発表ご希望の方は，タイトル，著者名，所属，連絡先住所，概要（200 字程度）をＡ４一枚にまとめて，郵便，クス，電子メールのいずれかで提出して下さい．
応募締切　１９９５年5月１５日（月）（必着）
採否通知　１９９５年5月３１日（水）
カメラレディ原稿提出　１９９５年6月３０日（金）．最終原稿は，通常の研究会と同様，和文または英文で，８ページ以
アブストラクト送付先　〒560　大阪府豊中市待兼山町１－３　大阪大学基礎工学部情報工学科
井上 克郎　Tel:06-850-6573　Fax:06-850-6574　E-mail:inoue@ics.es.osaka-u.ac.jp
問合せ先　松村一夫（東芝）　Tel:044-548-5476　Fax:044-520-5855　E-mail:matsu@ssel.toshiba.co.jp

会議案内

各会議末のコードは，整理番号です（＊：本年既掲載分，＊＊：昨年既掲載分）．会議の詳細を知りたい方は，学会事務局へ切手90円を同封のうえ，請求ください．(国内連絡先が記載されている場合は除く.)　◆：本会主催・共催　◇：本会協賛

1.開催日　2.会場　3.照会先　4.その他

[国際会議]

ISOM*95-1995年光メモリ国際シンポジウム(048)**
1. 1995年8月30日（水）～9月1日（金）　2. 金沢市文化ホール（石川県金沢市）　3. 1995年光メモリ国際シンポジウム事務局 Tel.(03)5814-5800　Fax.(03)5814-5823　4. 参加登録締切：1995年7月20日（水）

◇ **3rd MOVIC-第3回「運動と振動の制御」国際会議(016)**
1. 1996年9月1日（日）～6日（金）　2. 日本コンベンションセンター（千葉・幕張メッセ）　3. （社）日本機械学会 Tel.(03)3379-6781　Fax.(03)3379-0934

◇ **IEEE INFOCOM'97-The Conf. on Computer Communications- (017)**
1. 1997年4月7日（月）～11日（金）　2. 神戸国際会議場（神戸市中央区）　3. 大阪大学基礎工学部情報工学科 IEEE INFOCOM'97準備委員会副委員長　宮原秀夫　Tel.(06)850-6585　Fax.(06)850-6589　e-mail:miyahara@ics.es.osaka-u.ac.jp

「数理モデル化と問題解決研究会」発足のお知らせ

目　的

理工学上の問題，特に情報工学・情報科学による解決を想定した問題は，問題のモデル化・定式化，問題解決の方針の設定，解決のためのシステムのアーキテクチャの検討，アルゴリズムとデータ構造の検討，インプリメント等々の段階に沿って行われるのが普通です．これらの段階のうち，上流に近いものほど，検討が難しいとされております．

上流工程の自動化を目指す研究は，要求仕様技術，自動プログラミング技術等々ソフトウェア工学の諸部門として発達してきました．また，上流工程全般の実践を学問として体系化しようとする試みは情報システム学として発達しつつあります．これらの学問的動向を反映して，本学会にはソフトウェア工学研究会や情報システム研究会が設置され，活発な活動が行われております．

しかし，モデル化と解決アルゴリズム両面に関わる研究を専門に取り扱う研究会は本学会になく，研究者は本学会の他，電子情報通信学会，オペレーションズ・リサーチ学会，応用数理学会等々の諸学会のさまざまな研究会を渡り歩いて発表しているのが実状です．それによって，学会間の交流が活発となるメリットはあるものの，学問分野として発展させるには障害要因ともなっております．特に，本学会では数理計画法に関連したモデル化やアルゴリズムの研究の発表の場が不足しております．

人間を含む系のモデル化については，例えばオペレーションズリサーチのようなしっかりとした理論があるにも関わらず，ソフトウェア開発現場のSEにはあまり知られていないように思われます．しかし，数理モデルに関する深い洞察をもたない人々がモデル化と仕様策定の基本的部分に携わるのはきわめて危険であり，本学会としても看過できない問題と考えられます．

本学会が文部省から委嘱を受けて実施した情報システム学（IS）カリキュラムに関する調査研究報告書（平成3，4年度．國井利泰代表）においては，「モデル化のための基礎数理」がカリキュラムの4分の1を占めており，しかもそれを既存の数学で代用するのでは不十分であると指摘されております．モデル化と基礎数理とコンピュータサイエンスの3者をつなぐ部分の研究を，本学会においても活発にする必要があると考えられます．

近年，ファジー論理，ニューロコンピューティング，焼きなまし法，カオス，遺伝的アルゴリズム等々，従来の情報処理とは異なる新しい手法が種々提案されておりますが，それらを単に「手法」としての観点だけから論ずるのは危険であり，「数理モデル」という観点からも論ずる必要があります．

モデル化と問題解決に関する研究活動は，国際関係の観点からも，本学会において活発にする必要があります．本学会が加盟しているIFIPにはTC7が設置され，モデル化と最適化を主要なテーマとして研究活動を続けており，2年に1度System Modelling and Optimizationという国際会議を開催しております．TC7との関係を一層密にすることは本学会だけの問題ではなく，わが国の国際貢献という観点からも，好ましいことと考えられます．そのためには，研究会を通じてモデル化と問題解決の研究活動を活発にすることが不可欠であることは自明でありましょう．

活動形態としては，通常の研究会の形式の他に，講習会，事例紹介のためのワークショップなど魅力ある方法を取り入れたいと考えております．会員の皆様の多数の参加をお待ち申し上げます．

主な研究分野

(1) 理工学上の問題の数理モデル化全般と解法：連続モデル，離散モデル，最適化モデル，確率モデル等々
(2) 数理計画法：線形計画法，非線形計画法，動的計画法等々
(3) グラフ理論，ネットワークフロー理論の諸問題と解法
(4) 各種モデルと双対性，モデル間の準同型
(5) 積分変換論：フーリエ変換等々
(6) 逆問題
(7) 以上の諸モデルの応用：交通・輸送，パターン認識，予測等々
(8) 数理モデルの教育とカリキュラム

提案者（五十音順）

岡本吉晴（三菱総合研究所）	翁長健治（琉球大）	亀田壽夫（筑波大）	久保田光一（中央大）
小澤時典（日立）	佐藤政生（早大）	白石洋一（群馬大）	城　和貴（奈良先端大）
鈴木敦夫（南山大）	鈴木誠道（上智大）	仙石正和（新潟大）	恒川純吉（帝京技科大）
寺田浩詔（阪大）	寺野隆雄（筑波大）	富田悦次（電通大）	中森眞理雄（農工大）
名取　亮（筑波大）	西関隆夫（東北大）	野田松太郎（愛媛大）	福村　聡（川崎製鉄）
古瀬慶博（三菱ｽﾍﾟｰｽｿﾌﾄｳｪｱ）	矢島敬二（東京理科大）	山下　浩（数理システム）	

「プログラミングー言語・基礎・実践ー研究会」と「記号処理研究会」との統合のお知らせ

統合の目的

「プログラミングー言語・基礎・実践ー研究会」と「記号処理研究会」は，ともにプログラミング言語を中心とした諸分野を対象としたもので，前者が計算モデル等の理論的側面から処理系や環境などの実践的な側面までを幅広く扱うのに対して，後者は記号処理という一つのこだわりによってプログラミング言語だけでなく時にはアーキテクチャに至るまでを扱うという違いがありました．しかし，記号処理が計算機ソフトウェアの全分野に浸透し，もはや空気のような存在となってしまったいま，両研究会の研究発表もなかなか区別ができないものとなっています．

ただし，記号処理研究会は古い歴史を持ち，他の研究会にない伝統を有しています．これが両研究会の統合を妨げていた大きな要因でしたが，以下で述べるように，このたび，両研究会のよいところを生かすような形で統合することで意見がまとまりました．新研究会は，プログラミング言語プロパーの研究会として本学会で唯一のものになりますのでよろしくお願いいたします．

新研究会は以下のようにして前身となる二つの研究会のよいところを引き継ごうとしております．

一つは，プログラミングー言語・基礎・実践ー研究会と同様に，共催やシンポジウム等の形態をとりつつ，並列処理などの特定テーマに関する発表の場を提供します．

もう一つは従来の研究発表会に関してですが，記号処理の伝統を継承し，単なる発表ではなく議論を中心としたものとします．具体的には，発表25分，議論20分，発表中の割り込み自由というものです．さらに，すでに完成した仕事の発表だけでなく，発展途上のものも歓迎します．

新研究会の名称

プログラミング研究会　(Programming，略称：PRO)

新研究会役員

主査：萩谷昌己（東大）
幹事：小川貴英（津田塾大），柴山悦哉（東工大），多田好克（電通大）

主要な研究分野

・プログラミング言語の基本概念，設計原理，実装技術
・プログラミング方法論，プログラミング環境
・その他，プログラミングに関する面白い話題

[国内会議]

◇ 第27回「ストカスティックシステムシンポジウム」
1. 平成7年10月31日（火)~11月2日（木）　2. ビーコンプラザ(別府市山の手町)　3. システム制御情報学会 Tel.(075)751-6413 Fax.(075)751-6037

◇ 講習会「ニューセンサ・アクチュエータとその応用」
1. 平成7年6月2日（金）　2. 東京工業大学国際交流会館（東京都目黒区大岡山）　3. （社）日本機械学会 Tel.(03)3379-6781 Fax.(03)3379-0934　4. 聴講締切：5月26日（金）

◇ Dynamics& Design Conf.*95
1. 平成7年8月21日（月）～24日（木）　2. 東京都立大学（東京都八王子）　3. （社）日本機械学会機械力学・計測制御部門 Tel.(03)3379-6781 Fax.(03)3379-0934　4. 原稿提出締切：平成7年6月5日（月）

◇ Computer Graphics Osaka*95
1. 平成7年6月20日(火)～23日（金）　2. マイドームおおさか　3. （社）日本能率協会関西地域本部内 Tel.(06)261-7151 Fax.(06)261-5852

平成７年度シンポジウム等行事予定一覧

（7.2.23 現在）

平成７年度の主なシンポジウム等行事予定は以下のとおりです．詳細は順次本欄にてお知らせします．なお，期日・会場等が変更されることもありますので，ご留意ください．

＜講習会・シンポジウム＞　（　）は主催研究会等英略称

1995 年並列処理（ARC, 他）	7.5.15（月）～17（水）	アクロス福岡
オブジェクト指向 '95（SE）	7.6.1（木）～ 2（金）	慶大（三田）
ディジタル動画像符号化標準の現状と今後の課題（AVM）	7.7月	早　大
夏のシンポジウム	7.7.26（木）～28（金）	ＮＴＴ（鎌倉）
情報科学若手の会	7.7.24（月）～25（火）	奈良先端大
ビデオオンデマンド技術とその動向（AVM）	7.9月	未　定
コンピュータシステム（OS）	7.10月	未　定
グラフィクスと CAD（CG）	7.10.5（木）～6（金）	工学院大
マルチメディア通信と分散処理（DPS）	7.10月	未　定
自然言語処理の応用（NL）	7.10.19（木）～20（金）	ＮＴＴ（横須賀）
情報のデザイン（IM）	7.11.9（木）～10（金）	工学院大
Groupware '95（GW）	7.11.30（木）～12.1（金）	工学院大
電子化ドキュメント（IS）	7.11月	東　京
アドバンスト・データベース・システム（DBS）	7.12.5（火）～7（木）	工学院大
情報処理教育と数理系カリキュラム（MPS，他）	7.12.7（木）～8（金）	農工大
プログラミング・シンポジウム	8.1.9（火）～11（木）	箱根小湧園
1996 年情報学シンポジウム（FI）	8.1.17（水）～18（木）	日本学術会議講堂

＜小規模国際会議＞　（　）は主催研究会英略称

1995 年計算機性能の測定ならびに解析に関する国際ワークショップ［PERMEAN'95］（ARC, HPC）	7.8.21（月）～22（火）	別府コンベンションセンター
自然言語処理環太平洋シンポジウム '95［NLPRS '95］（NL）	7.12.4（月）～6（水）	韓　国
アルゴリズムとコンピュテーション国際シンポジウム［ISAAC '95］（AL）	7.12.4（月）～6（水）	オーストラリア
第２回アジア太平洋ソフトウェア工学国際会議［APSEC］（SE）	7.12.5（火）～8（金）	オーストラリア

＜国際会議＞　（　）は関連研究会英略称

第４回高度応用のためのデータベースに関する国際シンポジウム［DASFAA '95］（DBS）	7.4.10（月）～13（木）	シンガポール
第２回自律分散システム国際会議［ISADS '95］（DPS）	7.4.25（火）～27（木）	アリゾナ州フェニックス
人間とコンピュータの関わりあいに関する第６回国際会議［HCI Int'l '95］	7.7.9（日）～14（金）	パシフィコ横浜
ASP-DAC'95/CHDL'95/VLSI'95［ACV '95］	7.8.29（火）～9.1（金）	日本コンベンションセンター
第３回ネットワークとプロトコルに関する国際会議［IEEE ICNP-95］（DPS）	7.11.7（火）～10（金）	NEC 本社ビル
マルチメディア　ジャパン 96（OS, DBS, GW 他）	8.3.18（月）～ 20（水）	パシフィコ横浜

＜全国大会・連合大会＞

電気・情報関連学会連合大会	7.8.8（火）～9（水）	京　大
第 51 回　全国大会	7.9.20（水）～22（金）	富山大
第 52 回　全国大会	8.3.6（水）～8（金）	電通大

CALL FOR PARTICIPATION

1995 年 並列処理シンポジウム
1995 Joint Symposium on Parallel Processing

JSPP'95 参加者募集

福岡市・アクロス福岡
1995 年 5 月 15 日 (月)〜17 日 (水)

21 世紀に向けた超並列処理について研究発表および議論することを目的とした並列処理シンポジウム JSPP も，今回で 7 回目を迎えることとなります。本シンポジウムは，単に並列処理に留まらず，分散，協調処理などの新しいテーマまで含んだ学際的な研究交流の場の一つとして，確立されてきております。今回も，並列処理に関する最先端の研究発表に加え，招待講演とパネル討論を予定し，白熱した議論が行なわれることを期待しております。多数の方々の御参加をお待ちしております。

- **主催**　情報処理学会・計算機アーキテクチャ研究会，同・ハイパフォーマンスコンピューティング研究会
  同・システムソフトウェアとオペレーティングシステム研究会，同・データベースシステム研究会
  同・プログラミング研究会，同・アルゴリズム研究会
  電子情報通信学会・コンピュータシステム研究会，同・データ工学研究会
  人工知能学会・並列人工知能研究会
- **協賛**　日本ソフトウェア科学会，日本応用数理学会
- **参加申込方法**　下記の参加申込書によってお申し込み下さい。
- **参加申込先（問合せ先）**　(社) 情報処理学会 シンポジウム (JSPP'95) 係
  〒108 東京都港区芝浦 3-16-20 芝浦前川ビル 7F　TEL: (03)5484-3535　FAX: (03)5484-3534

1995 年並列処理シンポジウム JSPP'95 参加申込書

標記シンポジウムの参加を下記の通り申し込みます（該当のものを○で囲む）。　1995 年 ____ 月 ____ 日

○ **参加費**

	主催研究会会員	主催/協賛学会員	非会員	学生
4 月 15 日までに入金	27,000 円	32,000 円	37,000 円	12,000 円
4 月 16 日以降に入金	32,000 円	37,000 円	42,000 円	15,000 円

* 主催研究会会員（年間登録者）ないし主催/協賛学会員の方は，下記氏名欄の後に研究会/学会名と会員番号をご記入下さい。
なお，上記の参加費は新規に登録/入会される方にも適用されますので，該当する方はその旨お書き添え下さい。
* 学生の方は，下記氏名欄の後に学年と学籍番号をご記入下さい。
* 参加費には論文集代と懇親会費が含まれています。

○ **論文集のみ**（送料込み 5,000 円）　______ 冊

○ **送金方法**　__________ 円を

a) 下記の方法にて ____ 月 ____ 日に送金します。
- 現金書留（送付先：情報処理学会シンポジウム (JSPP'95) 係）
- 銀行振込：第一勧業銀行 虎ノ門支店 (普)1013945　三菱銀行 虎ノ門公務部 (普)0000608
  名義：社団法人 情報処理学会
  ⋆ 送金先銀行　：______________ 銀行宛
  ⋆ 送金取扱銀行：______________ 銀行 ______________ 支店より
  ⋆ 送金人名義　：______________ 様

* 請求書類の必要な方はお申し出下さい。
請求書 ____ 通，見積書 ____ 通，納品書 ____ 通，請求先 ______________

b) 当日，会場受付にて支払います。

注) 申込書は 1 枚 1 人として下さい（コピー可）。

....

住所 〒 ______________________________________

所属 ______________________________________

フリガナ
氏名 ______________________ 殿　研究会/学会名・会員番号（学生の方は，学年・学籍番号）（______________________）

TEL ______________ FAX ______________ E-mail ______________

JSPP'95 プログラム一覧

		A 会場	B 会場	C 会場
5/15 (月)	12:20～12:30	開会の辞・実行委員長挨拶@国際会議場		
	12:30～14:00	基調講演@国際会議場		
	14:00～14:30	コーヒーブレイク		
	14:30～15:30	グラフィックス	デバッギング	並列化コンパイラ (1)
	15:30～16:00	コーヒーブレイク		
	16:00～17:30	PSC'95 結果発表@国際会議場		
	18:00～20:00	懇親会		
5/16 (火)	10:00～11:30	I/O システム	基礎理論	細粒度並列制御
	11:30～12:30	昼食		
	12:30～14:00	招待講演@国際会議場		
	14:00～14:30	コーヒーブレイク		
	14:30～16:00	データベース	宣言型言語処理系	細粒度ループ最適化技法
	16:00～16:30	コーヒーブレイク		
	16:30～18:00		並列アルゴリズムと評価	プロセッサ間通信
5/17 (水)	10:00～11:30	ネットワークとコヒーレンス	オブジェクト指向言語	並列化コンパイラ (2)
	11:30～12:30	昼食		
	12:30～14:00	OS	並列処理応用	HPF コンパイラ
	14:00～14:30	コーヒーブレイク		
	14:30～17:00	パネル討論@国際会議場		
	17:00～17:10	閉会の辞・プログラム委員長挨拶@国際会議場		

JSPP'95 プログラム

第1日　5月15日(月)

◇ **開会の辞・実行委員長挨拶** (12:20～12:30, S 会場) .... 雨宮 真人

◇ **基調講演** (12:30～14:00, S 会場) .... 座長:(未定)

- (未定)　大見 忠弘 (東北大)

◇ **グラフィックス** (14:30～15:30, A 会場) .... 座長:(未定)

- ボリュームレンダリング専用並列計算機 — *ReVolver*/C40 —
  對馬 雄次, 金 喜都, 中山 明則, 荻野 友隆, 森 眞一郎, 中島 浩, 富田 眞治 (京大)
- マルチトランスピュータシステム上でのラジオシティ法の並列化
  上嶋 明, 山崎 勝弘, 渡部 透, 得丸 英勝 (立命館大)

◇ **デバッギング** (14:30～15:30, B 会場) .... 座長:(未定)

- 適応的再演型並列プログラムデバッガの PVM 上での実現と評価　三栄 武, 高橋 直久 (NTT)
- 並列プログラムデバッグのための可視化ツール　久保田 和人, 川倉 康嗣, 小柳 滋 (東芝)

◇ **並列化コンパイラ (1)**(14:30～15:30, C 会場) .... 座長:(未定)

- An Optimization for Data Transmissions on Distributed Memories by Data Flow Analysis
  李 暁傑, 原田 賢一 (慶大)
- メッセージ交換型並列計算機のための並列化コンパイラ TINPAR
  三吉 郁夫, 前山 浩二, 後藤 慎也, 森 眞一郎, 中島 浩, 富田 眞治 (京大)

◇ **PSC'95 結果発表** (16:00～17:30, S 会場) .... (未定)

◇ **懇親会** (18:00～20:00, 博多東急ホテル内会場) ....

第2日　5月16日(火)

◇ **I/O システム** (10:00～11:30, A 会場) .... 座長:(未定)

- ネットワーク結合並列ディスクにおける耐故障制御の影響　味松 康行, 横田 治夫 (北陸先端大)
- 分散共有メモリ型超並列計算機 JUMP-1 のディスク入出力サブシステム
  中條 拓伯, 岡田 勉 (神戸大), 松本 尚 (東大), 小畑 正貴 (岡山理科大),
  松田 秀雄 (阪大), 平木 敬 (東大), 金田 悠紀夫 (神戸大)

◇ **基礎理論** (10:00～11:30, B 会場) .... 座長:(未定)

- Node-to-node Cluster Fault Tolerant Routing in Star Networks
  Qian-Ping Gu, Shietung Peng(Univ. of Aizu)
- Parallel Algorithms for the All Pairs Shortest Path Problem　Tadao Takaoka(Ibaraki Univ.)
- Parallel Program Verification with Assertion Matrices　Tadao Takaoka(Ibaraki Univ.)

◇ **細粒度並列制御** (10:00～11:30, C 会場) .... 座長:(未定)

- 順序付きマルチスレッド実行モデルの提案とその評価　本村 真人, 井上 俊明,
  鳥居 淳, 小長谷 明彦 (NEC)
- プレディケート付き状態バッファリングによる投機的実行
  安藤 秀樹, 中西 知嘉子, 原 哲也, 中屋 雅夫 (三菱電機)
- PIE64 における複合粒度並列処理を用いた最適粒度制御 — 細粒度並列と粗粒度並列; 二つの異質な世界の分離と融合 —　日高 康雄, 小池 汎平, 田中 英彦 (東大)

◇ **招待講演** (12:30～14:00, S 会場) .... 座長:(未定)

- Tempest: A Substrate for Portable Parallel Programs　Mark D. Hill (Univ. of Wisconsin)

データベース (14:30～16:00, A 会場) .... 座長：(未定)

- 並列関係データベース処理を支援する相互結合網: SDC-II におけるバケット平坦化ネットワークの実装と評価　田村 孝之, 中村 稔, 喜連川 優, 高木 幹雄 (東大)
- ストリーム指向型並列処理によるマルチメディア・データの統合方式　佐藤 聡, 廣木 正秀, 清木 康 (筑波大)
- 並列コンピュータによるオンライントランザクション処理システムの機器構成の性能評価　河野 健一郎, 亀田 壽夫 (筑波大)

宣言型言語処理系 (14:30～16:00, B 会場) .... 座長：(未定)

- KLIC 分散メモリ処理系の設計と初期評価　六沢 一昭, 仲瀬 明彦, 近山 隆 (ICOT)
- データフロー関数型言語の並列化コンパイラにおける配列の静的コピー除去　日下部 茂, 岡崎 芳希, 谷口 倫一郎, 雨宮 真人 (九大)
- 静的解析による並列論理型言語 KL1 の通信最適化　大野 和彦, 伊川 雅彦, 森 眞一郎, 中島 浩, 富田 眞治 (京大)

細粒度ループ最適化技法 (14:30～16:00, C 会場) .... 座長：(未定)

- ハイパースカラ用最適化コンパイラ — ステージ・バランシングを用いたソフトウェア・パイプライニング —　斎藤 靖彦, 宮嶋 浩志, 白川 暁, 村上 和彰 (九大)
- ソフトウェア・パイプライニングにおける多重ループの最適化　山下 義行, 中田 育男 (筑波大)
- 多重ループにおける最適ループ展開数算定技法とその評価　古関 聰 (早大), 小松 秀昭 (日本 IBM), 深澤 良彰 (早大)

並列アルゴリズムと評価 (16:30～18:00, B 会場) .... 座長：(未定)

- ホモロジー解析プログラムを用いたワークステーションクラスタ, TMC CM-5, Intel Paragon の性能評価　坂田 聡子, 長嶋 雲兵 (お茶の水女子大), 佐藤 三久, 関口 智嗣 (電総研), 細矢 治夫 (お茶の水女子大)
- An Efficient Implementation of a Circuit Simulator by the Preconditioned Jacobi Method on a Multi-Computer System　須田 礼仁, 小柳 義夫 (東大)
- ガウス消去法の超並列向け最適化　山本有作, 大河内俊夫 (日立)

プロセッサ間通信 (16:30～18:00, C 会場) .... 座長：(未定)

- Virtual Queue: 超並列計算機向きメッセージ通信機構　五島 正裕, 松本 重光, 森 眞一郎, 中島 浩, 富田 眞治 (京大)
- 高並列計算機 AP1000+のメッセージハンドリング機構　白木 長武, 小柳 洋一, 今村 信貴, 林 憲一, 清水 俊幸, 堀江 健志, 石畑 宏明 (富士通研)
- 並列コンピュータ Cenju-3 のプロセッサ間通信方式とその評価　広瀬 哲也, 細見 岳生, 丸山 勉, 加納 健 (NEC)

—— 第3日　5月17日(水) ——

ネットワークとコヒーレンス (10:00～11:30, A 会場) .... 座長：(未定)

- ハイパクロスバ・ネットワークにおける virtual channel の動的選択による適応ルーティング　曽根 猛, 朴 泰祐, 中村 宏, 中澤 喜三郎 (筑波大)
- 超並列計算機 JUMP-1 のクラスタ間結合網 RDT における階層マルチキャストによるメモリコヒーレンシ維持手法　工藤 知宏, 好村 公一, 福嶋 泰仁 (東京工科大), 西村 克信, 楊 愚魯, 天野 英晴 (慶大)
- Self-Cleanup Cache の 提案　森 眞一郎, 福島 直人, 五島 正裕, 中島 浩, 富田 眞治 (京大)

オブジェクト指向言語 (10:00～11:30, B 会場) .... 座長：(未定)

- 並列自己反映言語システムの部分計算によるコンパイル技法　増原 英彦, 松岡 聡, 米澤 明憲 (東大)
- 超並列計算用分散オブジェクト指向フレームワークの構築　大森 直人, 松岡 聡, 米澤 明憲 (東大)
- 並列オブジェクト指向計算のための宣言型同期機構　馬場 敬信, 齋藤 宣人, 古田 貴寛, 田口 弘, 吉永 努 (宇都宮大)

IPSJ KAIKOKU

◇ **並列化コンパイラ (2)**(10:00～11:30, C 会場) .... 座長：(未定)

- 並列プログラムの局所化と並列化を支援するプロセッサ間通信グラフ
  北須賀 輝明, 福田 晃, 荒木 啓二郎 (奈良先端大)
- 実行開始条件を用いたループ内粗粒度並列処理　会田 卓, 早川 潔, 本多 弘樹 (山梨大)

◇ **OS**(12:30～14:00, A 会場) .... 座長：(未定)

- Distributed Queue Tree のシミュレーションによる解析
  堀 敦史, 石川 裕, Jörg Nolte, 小中 裕喜, 前田 宗則, 友清 孝志 (RWC)
- スケーラビリティを考慮したメッシュ結合並列計算機のパーティショニングアルゴリズムとそれを用いた時分割処理の比較　須崎 有康, 田沼 均, 平野 聡, 一杉 裕志, 塚本 享治 (電総研)
- メモリ負荷分散のための非同期型管理情報共有機構 (MetaShare)
  田沼 均, 平野 聡, 須崎 有康, 一杉 裕志, 塚本 享治 (電総研)

◇ **並列処理応用** (12:30～14:00, B 会場) .... 座長：(未定)

- ソーテッドコードブックベクトル量子化の並列処理手法
  中野 恵一 (オリンパス光学, 早大), 笠原 博徳 (早大)
- 遺伝的アルゴリズムに基づく編目模様表示の並列処理　山田 雅之, 世木 博久, 伊藤 英則 (名工大)
- リアルタイムビートトラッキングシステムの並列計算機への実装— AP1000 によるリアルタイム音楽情報処理 —　後藤 真孝, 村岡 洋一 (早大)

◇ **HPF コンパイラ** (10:00～11:30, C 会場) .... 座長：(未定)

- HPF 処理系の実現と Cenju-3 での評価　蒲池 恒彦, 草野 和寛, 末広 謙二, 妹尾 義樹, 田村 正典, 左近 彰一 (NEC), 渡辺 幸光, 白戸 幸正 (NEC 情報システムズ)
- HPF 処理系における計算処理マッピング　末広 謙二, 草野 和寛, 蒲池 恒彦, 妹尾 義樹, 田村 正典, 左近 彰一 (NEC), 渡辺 幸光, 白戸 幸正 (NEC 情報システムズ)
- FLoPS: 分散メモリ型並列計算機を対象とした並列化コンパイラ
  進藤 達也, 岩下 英俊, 土肥 実久, 萩原 純一, 金城ショーン (富士通)

◇ **パネル討論** (14:30～17:00, S 会場) .... モデレータ：(未定)

- (未定)

◇ **閉会の辞・プログラム委員長挨拶** (17:00～17:10, S 会場) .... 斎藤 信男

情報処理学会「行事」申込書

（本申込書は，お一人1枚でお申し込みください．）

・コードNo.は開催のお知らせに記載してあります．
・参加費には資料代が含まれています．
・資料代には送料が含まれています．
・3日前までに連絡なき欠席の場合，参加費の返金はいたしません．
・下記A：(2)は主催研究会登録会員のみ該当します．

申込者（該当を○してください）				
A：会員/非会員	(1) 会員	(2) 研究会登録会員	(3) 学生	(4) 非会員
B：会員No.		C：ご氏名		
D：勤務先		E：ご所属		
F：ご住所	〒			
G：Tel.		H：Fax.		
I：e-mail				

送付先，照会先などが異なる場合は下記に記入のこと
J：

申込行事	
K：コードNo.	
L：参 加 費	円
M：懇親会費	円
N-1：資料のみ	円
N-2：資料のみ	冊

アンケート（宿泊付の部屋割りの参考にします）	
O：性別	(1)女性　(2)男性
P：たばこ	(1)すう　(2)すわない
Q：年齢	(1)20代　(2)30代　(3)40代　(4)50代以上
R：通信欄	

S：支払方法（該当を○してください）	(1) 第一勧業銀行虎ノ門支店　普通　1013945　（　　月　　日に送金予定）*			
	(2) 三菱銀行虎ノ門公務部　普通　0000608　（　　月　　日に送金予定）*			
	(3) 郵便振替（00150-4-83484）　（　　月　　日に送金予定）*			
	(4) 当日持参			
	(5) 現金書留			
	[名義人はいずれも（社）情報処理学会]　*：送金日が分かる場合、記入のこと			
T：送金名義人				
U-1：請求書　通	U-2：見積書　通	U-3：納品書　通		
V：請求書記載名義				
W：送金に関する問合せ先				

申込先　(社)情報処理学会　研究会／事業 係
〒108 東京都港区芝浦3-16-20　芝浦前川ビル7F
Tel.(03)5484-3535　Fax.(03)5484-3534　e-mail:sig@ipsj.or.jp

*e-mailでの申込み：各項目はカンマ（，）で区切り，(1) ... (5) は選択，その他は文字を記入のこと．
[例] A:（1），B：9999999，C:情報太郎，．．．S:（1）（1月30日送金予定），T:情報太郎，U-1:1，U-2:1，U-3:1，
V:（株）××電気，．．．

行事No.　S－SE 95

「オブジェクト指向 '95　シンポジウム」参加者募集
－オブジェクト指向によるシステム開発の理論と実践－

オブジェクト指向によるソフトウェア開発が研究開発から実践の段階に入ってきました．しかし，オブジェクト指向開発を実践するには，方法論の習得と合わせて管理技術の確立や再利用の仕組みなど解決すべき課題も少なくありません．

ソフトウェア工学研究会では，オブジェクト指向開発によるシステム開発の理論と実践について，基礎理論，開発方法論，開発事例，評価，開発環境などの多面的なテーマで掲記シンポジウムを開催いたします．先端的な研究成果の発表とともに初級者から上級者まで最新動向を網羅したチュートリアルも用意しています．多数の参加をお待ちしています．

日　時　平成7年6月1日（木）9：50～17：50
　　　　6月2日（金）9：00～17：30

会　場　慶應義塾大学　三田キャンパス　北新館ホール，会議室
（東京都港区三田 2-15-45 JR 田町駅，地下鉄都営浅草線三田駅下車徒歩 10 分，Tel.(03)3453-4511）

主　催　情報処理学会 ソフトウェア工学研究会

参加費　情報処理学会会員 25,000 円　非会員 28,000 円　学生 5,000 円
研究会登録会員 22,000 円（いずれも論文集，チュートリアルテキスト「オブジェクト指向分析・設計－開発現場に見る実践の秘訣」（近刊）を含む）
論文集のみ 5,000 円（送料込）

申込方法　本号会告欄の行事申込書を郵送または Fax.で送付のこと．

申込締切　平成7年5月19日（金）

照会先／申込み先　（社）情報処理学会「オブジェクト指向 '95」シンポジウム係
〒108 東京都港区芝浦 3-16-20　芝浦前川ビル 7F
Tel.(03)5484-3535　Fax.(03)5484-3534

備　考　本シンポジウムについては下記の WWW サーバでもご案内をしています．
http://www.comp.ae.keio.ac.jp/lab/iijima/oo95cfp.html
また5月31日（水）に同一場所でソフトウェア工学研究会（オブジェクト指向特集）を開催いたします．

プログラム

6月1日（木）

●開会の挨拶［9：50～10：00］　磯田定宏（豊橋技科大）

●基調講演　［10：00～12：00］　司会：青山幹雄（新潟工科大）
・オブジェクト指向コンピューティングの現状と動向　未定
・オブジェクト指向によるシステム開発の実践と課題　本位田真一（東芝）

●チュートリアルトラック［13：00～17：30］

○T1：初／中級［13：00～15：00］　司会：津田道夫（日立）
・オブジェクト指向分析・設計へのいざない：OMT 法を中心として　中谷多哉子（FXIS）

○T2：中／上級［13：00～15：00］　司会：野呂昌満（南山大）
・オブジェクト指向データベースの設計方法　飯島　正（慶大）
・コンポーネントウェアの現状と動向　青山幹雄（新潟工科大）

○T3：中／上級［15：30～17：50］　司会：三ッ井欽一（日本 IBM）
オブジェクト指向によるソフトウェアの部品化・再利用　春木良且（フェリス女学院大）

○T4：中／上級［15：30～17：50］　司会：西岡健自（横河電機）
実践事例に学ぶ－オブジェクト指向によるシステム開発の実践
・リアルタイムシステムの開発事例　岸　知二（NEC）
・通信システムの開発事例　荒野高志（NTT）
・GUI 構築支援システムの開発事例　井上 健（横河電機）
・ビジネスシステムの開発事例：乗務員ダイヤ編成システム　梶井金徳，山本勝則（日立），岡崎敏郎（西鉄）
・ビジネスシステムの開発事例：年金管理システム　広本　治（CAC）

6月2日（金）

●トラックA：基　礎

○セションA1：モデルと表現［9：00～10：30］　司会：杉山安洋（日大）
・識別子に基づかないオブジェクト識別性　飯島 正（慶大）
・静的情報と実行情報の統合による C++ プログラムの視覚化　中村祐一○，Danny B. Lange（日本 IBM）
・オブジェクト指向により OS/omicron 第4版を実現するための言語処理系の設計

加藤泰志○，早川栄一，並木美太郎，高橋延匡（農工大）

○セション A2：動的モデル［10：30～12：00］　司会：古川善吾（九大）

・プロセスオブジェクトの動的変更　杉山安洋（日大）

・Dynamic Modelling of Distributed Systems Specification using Object-Orientation

Issam A. Hamid（東北芸術工科大）

・ハードリアルタイムソフトウェアのためのオブジェクト指向方法論における検証方式　山根　智（島根大）

○セション A3：オブジェクト指向分散システム［13：00～15：00］　司会：垂水浩幸（NEC）

・オブジェクト指向分析・設計方法論とオープン分散システム構築

長瀬嘉秀○（Open Software Foundation），根本和史（テクノロジックアート）

・分散環境における受動的オブジェクトの実現／管理手法　直田繁樹○，上原三八（富士通研）

・分散環境におけるオブジェクト管理のための一方式　前田和昭○（中部大），野呂昌満（南山大）

・オブジェクト指向ソフトウェア部品のための分散ハイパーテキストに基づくリポジトリ

大月美佳○，吉田紀彦，牧之内顕文（九大）

●トラック B：分析・設計方法論

○セション B1：分析・設計方法論［9：00～10：30］　司会：大西 淳（立命館大）

・リエンジニアリングにおけるオブジェクト指向分析の役割　小田利彦（リコー）

・ワークフロープロセスのオブジェクト指向分析　稲本　惇（三菱）

・組み込み制御ソフトウェアのオブジェクト指向分析・設計

伊藤善朗○，藤崎克己，井上雅裕，増井弘毅，阪中理展（三菱），

岩橋正実，中筋義人（三菱電機メカトロニクスソフトウェア）

○セション B2：分析・設計方法論と検証［10：30～12：00］　司会：佐伯元司（東工大）

・オブジェクト指向分析におけるモデルの検証支援　大西　淳○，岩倉次郎，野呂一仁，宇野　勝（立命館大）

・オブジェクト指向設計を支援するマルチレベル設計シミュレータ

池田健次郎○，前川佳春，野田夏子，岸　知二（NEC）

・シミュレーション向けのオブジェクト生成支援環境の設計と実装

加藤木和夫○（日立プロセスコンピュータエンジニアリング），畠山正行，小林秀行（茨城大）

○セション B3：フレームワークとパターン［13：00～15：00］　司会：中所武司（明治大）

・オブジェクト指向フレームワークの設計と利用のための仕様技術　中島　震（NEC）

・制御システム設計支援オブジェクト指向フレームワークとその応用

西 洋祐○，常松弘嗣，陳　向陽（山武ハネウエル）

・オブジェクト指向パターンの合成・適用に関する考察　友枝　敦（情報技術コンソーシアム）

・参照関係を利用したオブジェクト指向パターンの自動抽出法　東田雅宏（PFU）

●トラック C：開発事例とアプリケーション

○セション C1：開発事例（1）［9：00～10：30］　司会：端山　毅（NTT データ通信）

・分散オブジェクトを利用した事務処理アプリケーション開発事例　徳永祐一（情報技術コンソーシアム）

・画像の属性分析による検索システム ImageSearcher の Smalltalk 環境における開発事例の報告およびその分析

青木 淳（IPA，SRA），中小路久美代○（IPA，SRA，コロラド大），鈴木裕信（IPA，SRA），水島和憲（IPA，PFU）

・フレームワーク成熟化段階におけるメトリクス計測事例とその考察　荒野高志，中西弘毅，藤崎智宏（NTT）

○セション C2：開発事例（2）［10：30～12：00］　司会：田中幹夫（鉄道総研）

・オブジェクト指向制約プログラミング技術の電力系統用 GUI 構築支援システムへの適用

永井保夫○，田原康之，島田眞稔，本位田真一（東芝）

・オブジェクト指向による自動販売機制御ソフトウェアの設計と試作　柴山具久○，野呂昌満（南山大）

・オブジェクト指向方法論によるネットワーク/サービス管理システムのプロトタイプ開発

大島　満○（日本 IBM），森 隆彦（NTT），金山恵子（日本 IBM），木綿一博（NTT），久世和資（日本 IBM）

○セション C3：リポジトリ［13：00～15：00］　司会：鰺坂恒夫（京大）

・オブジェクトモデルによるデータ操作と関係モデルによるデータ管理

森本康彦○，福田剛志，小坂一也（日本 IBM）

・CAI 開発のためのリポジトリの構築と教材部品の再利用

冨士　隆○，谷川　健（学習情報通信システム研），三枝武男（北海道情報大）

・オブジェクトベース・リポジトリの概念設計と実装　小林秀行○，畠山正行（茨城大）

・業務仕様の共同作成を支援するリポジトリ　近藤竜生○，大橋恭子，中山裕子，吉田裕之（富士通研）

●パネル討論：オブジェクト指向によるシステム開発の理論と実践［15：30～17：30］

理論から実践への要求 vs 実践から理論への要求　司会：深澤良彰（早大）

パネリスト：中所武司（明治大），松岡　聡（東大），上原三八（富士通研），岸　知二（NEC）他

●閉会の挨拶　深澤良彰（早大）

行事No. RS95

情報処理学会「連続セミナー95」
"集中から分散へ""マスからパーソナルへ"
－パラダイム・シフトを乗り切るための最新技術の理論と実践－

94年度は,「ビジネス・プロセス・リエンジニアリングのための最新情報テクノロジーの理論と実践」というテーマで,主たる対象を中堅ＳＥとした実務講座を開催し,これまで参加者の方から好評を得ています.

95年度も引き続き中堅ＳＥを対象とし,先進的な内容と実務的な内容をとりまぜ,受講者にとってより有益な情報,知識獲得の場と致したく,「"集中から分散へ""マスからパーソナルへ"－パラダイム・シフトを乗り切るための最新技術の理論と実践－」というテーマで以下のとおり都合6回の連続セミナーを実施します.

参加ご希望の方は,本会告に掲載されております行事申込書に必要事項をご記入のうえ,お申し込みください.多数の参加をお待ちしております.

日　時　第1回　平成7年 6月16日（金）
　　　　第2回　平成7年 7月14日（金）
　　　　第3回　平成7年 9月14日（木）
　　　　第4回　平成7年11月17日（金）
　　　　第5回　平成8年 1月19日（金）
　　　　第6回　平成8年 3月22日（金）
会　場　工学院大学 3Ｆ312教室（東京都新宿区西新宿）
参加費　会員 80,000円　非会員 100,000円　学生 12,000円
定　員　250名（学生は20名）になり次第締切ります.
申込締切　平成7年5月26日（金）厳守
資　料　講演の資料を当日配布いたします.

〔第1回〕平成7年6月16日（金）
パーソナル・コンピューティング
・セッション1（10：00～11：15）
　ＯＳの新しい潮流とＣＰＵ　西　和彦（アスキー）
・セッション2（11：30～12：45）
　Ｗｉｎｄｏｗｓ95の新技術と展望　成毛　真（マイクロソフト）
・セッション3（14：00～15：15）
　ＯＳ／２ ＷａｒｐとＩＢＭの戦略　末次朝彦（日本ＩＢＭ）
・パネルディスカッション（15：30～17：30）
　「新ＯＳは基幹情報処理を担えるか」
　コーディネータ：脇　英世（電機大）
　パネリスト：西　和彦（アスキー）,成毛　真（マイクロソフト）,末次朝彦（日本ＩＢＭ）,渡辺和也（ノベル）

〔第2回〕平成7年　7月14日（金）
情報システムの展望
・セッション1（10：00～11：15）
　Ｃ／Ｓシステムは,基幹業務処理にどこまで対応できるか　有賀貞一（野村総研）
・セッション2（11：30～12：45）
　経営者からみた分散システムの現状と問題点　北畠光弘（伊藤忠）
・セッション3（14：00～15：15）
　グループウェアで企業の情報処理はどう変わるか　菊池三郎（ロータス）
・パネルディスカッション（15：30～17：30）
　「企業の情報処理システムはどう変わるか」
　コーディネータ：杉山元伸（ＮＴＴデータ通信）
　パネリスト：有賀貞一（野村総研）,石井義興（ソフトウェア・エージー）,菊池三郎（ロータス）,北畠光弘（伊藤忠）

〔第3回〕平成7年9月14日（木）
エージェント・システム（仮題）
コーディネータ：石田　亨（京大）

〔第4回〕平成7年11月17日（金）
エンタテイメントのための画像制作技術
コーディネータ：大野義夫（慶大）

〔第5回〕平成8年1月19日（金）
ネットワーク・コンピューティング（仮題）
コーディネータ：河岡　司（同志社大）

〔第6回〕平成8年3月22日（金）
生命科学とコンピュータ（仮題）
コーディネータ：松尾和洋（富士通）

講演者が決定次第ご案内いたします.
内容が多少変更される場合がございます.ご了承ください.

夏のプログラミングシンポジウムのお知らせ

今年の夏のシンポジウムは以下のように「モーバイル&ユービキタスコンピューティング」というテーマで行います．奮ってご参加ください．

携帯情報機器の登場，コンピュータネットワークの普及により，いつでもどこでもネットワークにアクセスしながら自分のコンピュータで作業を行いたいという要求が高まっています．いわゆる“モーバイルコンピューティング”と呼ばれる利用形態です．一方，現在は家電製品にもマイクロプロセッサが組み込まれており，われわれはコンピュータに囲まれて暮らしています．これをさらに推し進めて考えると，コンピュータは遍く存在するようになり，われわれはコンピュータを意識することなく作業をするようになります．いわゆる“ユービキタスコンピューティング”と呼ばれる利用形態です．または近い将来，公衆電話ならぬ“公衆コンピュータ”が設置され，コンピュータを持ち歩く必要がなくなるかもしれません．このような利用形態も“ユービキタスコンピューティング”と呼べるでしょう．

本シンポジウムはこのような新しいコンピュータの利用形態に関して，基礎となる理論・技術，通信プロトコル，コンピュータアーキテクチャ，オペレーティングシステム，アプリケーション，応用事例，管理運用，さらに社会科学的考察まで，幅広く議論したいと思います．いつもどおり，完成された研究より，むしろ多少粗削りのものが歓迎されます．

また今回は会場にLAN(10BASE-T)を敷設し，これをインターネットに接続します．発表中にネットワークを使用したデモを行うことも可能です．なお，学会で準備するのは10BASE-Tのハブまでです．使用するコンピュータおよび10BASE-Tのケーブルはご持参ください．

日　時　1995年7月26日（水）13:00から28日（金）12:00
会　場　NTTゆかり荘（〒248 神奈川県鎌倉市材木座5-7-5，Tel.(0467)22-0038，鎌倉駅から徒歩15分．バス便あり）
定　員　60名
参加費　30,000円

発表ご希望の方は，題名，概要，発表者の氏名，性別，所属，電子メールアドレス，(電子メールアドレスをお持ちでない方は，電話番号およびFax番号）を5月26日（金）までに下記の幹事まで，なるべく電子メールでお送りください．

デモ実演ご希望の方はその旨を明記してください．また，発表を聞くだけの参加はその旨を明記してお申し込みください．

幹　事　寺岡文男（ソニーCSL）e-mail: prosym@csl.sony.co.jp，Fax.(03)5448-4273

[国内会議]

◇ テレビジョン学会ジョイント講習会'95「マルチメディア時代のキーテクノロジー」
1. 平成7年5月22日(月)〜23日（火）　2. 機械振興会館（東京都港区芝公園）　3. （社）テレビジョン学会　Tel.(03)3432-4677　Fax.(03)3432-4675

◇ EDAテクノフェア'95
1. 平成7年8月30日(水)〜9月1日（金）　2. 日本コンベンションセンター（幕張メッセ）　3. 日本エレクトロニクスショー協会　Tel.(03)3284-1051　Fax.(03)3284-0165

◇ 第56回ロボット利用技術講習会
1. 平成7年4月20日(木)〜21日（金）　2. 名古屋市工業研究所（名古屋市熱田区）　3. （社）日本ロボット工業会　Tel.(03)3434-2919　Fax.(03)3578-1404

◇ 講習会「マルチメディア時代の情報システム・機器の動向」
1. 平成7年5月25日(木)〜26日（金）　2. 東京工業大学百年記念館（目黒区大岡山）　3. （社）日本機械学会　Tel.(03)3379-6781　Fax.(03)3379-0934

◇ 第38回自動制御連合講演会
1. 平成7年12月4日(月)〜6日（水）　2. 筑波大学大学会館（つくば市天王台）　3. （社）計測自動制御学会　Tel.(03)3814-4121　Fax.(03)3814-4699

「グラフィクスとCAD」シンポジウム論文募集
－CGの新しいパラダイムを求めて－

グラフィクスとCADの応用は近年ますます盛んになり，基礎，応用，ハードウェアなどの分野で研究開発が進み，新しい多くの興味深い話題を提供しています．本学会では，過去12回，標記シンポジウムを開催し，多数の研究者，技術者の参加を得て大きな成果を得てまいりました．本年も下記のとおりシンポジウムを開催いたしますので，グラフィクスとCAD分野における最新の成果，新しい手法の提案，今後の展開，先端技術など，活発な意見交換や議論を喚起する論文の応募をお願いいたします．

日　時　平成7年10月5日（金）～6日（土）9:00～17:00
会　場　工学院大学312教室（東京都新宿区西新宿）
主　催　情報処理学会　グラフィクスとCAD研究会
テーマ　主なキーワードは下記のとおりですが，これらに限るものではありません．

・グラフィクスの基礎
　表示，レンダリング，グラフィクス入力，データ構造とデータベース，計算幾何学
・グラフィクスシステム
　グラフィクス言語，ソフトウェアパッケージ，入出力デバイス，グラフィクスワークステーション，ユーザインタフェース，標準化
・グラフィクスの応用
　マルチメディア，アニメーション，アート，人工現実感，自然物表現，文書処理，画像生成と認識，フラクタル，ビジュアライゼーション
・CAD
　設計方法論，幾何モデル，位相モデル，図面入力と処理，エンジニアリングデータベース，インテリジェントCAD

実施方法
（1）完成された研究論文のみでなく，問題提起，新しい試み，提案など様々な性格のオリジナル論文を歓迎します．
（2）論文内容が伝わる概要をA4用紙2枚以内（2000字程度）を下記にお送りください．題名，氏名，所属，連絡先，e-mailアドレス，キーワードを明記してください．なお，e-mailによる概要の投稿を歓迎いたします．
（3）応募された論文概要に基づきシンポジウム実行委員会で査読いたします．採択されたものにつきましては，カメラレディ（本学会研究会様式10ページ以内）の本論文を提出していただきます．カラーページも利用できますが有償となります．
（4）採択された論文は論文賞の対象となります．

論文概要締切　平成7年5月31日（水）必着
論文審査結果通知　平成7年7月中旬
カメラレディ原稿締切　平成7年9月6日（水）必着
参加費
グラフィクスとCAD研究会登録会員　12,000円　正会員　15,000円　非会員　25,000円　学生　5,000円
申込み先
（社）情報処理学会　「グラフィクスとCAD」シンポジウム係
〒108 東京都港区芝浦3-16-20　芝浦前川ビル7F
Tel. (03)5484-3535　Fax. (03)5484-3534
e-mailによる問合せおよび概要申込先　saitoh@saitoh.c.dendai.ac.jp

情報処理学会シンポジウム，講習会等論文集リスト（92,93,94,95 年版）

事務局図書係

コード名（シンポジウム）	論文集名	開催日	値段（消費税，送料込）	申込
DBS	アドバンスト・データベースシステム	92・12	6,000円（送料込）	
	アドバンスト・データベースシステム	93・12	6,000円（送料込）	
	アドバンスト・データベースシステム	94・12	6,000円（送料込）	
AI	知識のリフォメーション	93・11	5,000円（送料込）	
SE	ソフトウェアプロセス	94・6	5,000円（送料込）	
	変革期のソフトウェア工学	94・9	4,000円（送料込）	
ARC	並列処理	94・5	5,000円（送料込）	
OS	コンピュータ・システム	92・10	5,000円（送料込）	
	コンピュータ・システム	93・10	5,000円（送料込）	
	コンピュータ・システム	94・11	5,000円（送料込）	
DA	DAシンポジウム'92	92・8	5,000円（送料込）	
	DAシンポジウム'93	93・8	5,000円（送料込）	
	DAシンポジウム'94	94・8	5,000円（送料込）	
DPS	2010年マルチメディア通信と高速・知能・分散・協調コンピューティング	94・9	5,000円（送料込）	
CG	グラフィクスとCAD	94・9	5,000円（送料込）	
IS	第6回利用者指向の情報システム	94・12	5,000円（送料込）	
FI	1994情報学	94・1	7,000円（送料込）	
	1995情報学	95・1	8,000円（送料込）	
CE	コンピュータと教育	93・12	5,000円（送料込）	
IM	メディアと情報処理	92・10	5,000円（送料込）	
	情報メディア	95・2	3,000円（送料込）	
GW	☆Groupware'93	93・7	4,000円（送料込）	
	Groupware'94	94・11	5,000円（送料込）	
PS	第33回プログラミング	92・1	5,000円（送料込）	
	☆新しいコンピューティングとプログラミング	92・7	5,000円（送料込）	
	第34回プログラミング	93・1	5,000円（送料込）	
	第35回プログラミング	94・1	5,000円（送料込）	
	娯楽とコンピュータ	94・7	5,000円（送料込）	
	第36回プログラミング	95・1	5,000円（送料込）	
教育	新しい時代の情報処理教育カリキュラム	94・10	5,000円（送料込）	
〔講習会〕				
DBS	アドバンスト・データベースシステム	92・12	3,000円（送料込）	
	アドバンスト・データベースシステム	93・12	3,000円（送料込）	
	働く人のためのデータベース	94・10	4,000円（送料込）	
	アドバンスト・データベースシステム	94・12	3,000円（送料込）	
SYM	ガーベジコレクション	92・11	4,000円（送料込）	
ARC	☆並列アルゴリズムと並列アーキテクチャ理論と実際	92・6	4,000円（送料込）	
DPS	☆マルチメディア通信と分散処理ワークショップ	93・3	4,000円（送料込）	
	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ	93・11	3,000円（送料込）	
	マルチメディア通信と分散処理ワークショップ	94・10	3,000円（送料込）	
	テストシステムに関する第7回国際ワークショップ	94・11	5,000円（送料込）	
Z 45	第45回全国大会チュートリアル・セッション	92・10	3,000円（送料込）	
Z 46	第46回全国大会チュートリアル・セッション	93・3	4,000円（送料込）	

（平成7年3月15日現在）

☆在庫5冊以内です．
＊全国大会のバックナンバーもあります．
＊問合せ申込み先：　情報処理学会　図書係　野寺　Tel.(03)5484-3535　Fax.(03)5484-3534
＊送付先

〒

様

Tel.（　　）　　－

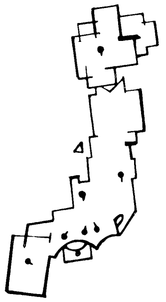
請求書＿＿通
見積書＿＿通
納品書＿＿通

合計金額　¥

請求宛名

平成　　年　　月　　日

支部だより



情報処理学会地方支部連絡先

北海道支部	〒060 北海道札幌市北区北13条西8丁目 北海道大学工学部情報工学科内 Tel.(011)706-6819 Fax.(011)717-4745 e-mail:saito@huie.hokudai.ac.jp
東北支部	〒980 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 東北大学大学院情報科学研究科内 Tel.(022)263-9437 Fax.(028)263-9437 e-mail:nakao@ecei.tohoku.ac.jp
東海支部	〒460 愛知県名古屋市中区錦2-17-21 NTT DATA東銀ビル NTTデータ通信(株)東海支社内 Tel.(052)204-4517 Fax.(052)204-4521
北陸支部	〒930 富山県富山市五福3190 富山大学工学部電子情報工学科内 Tel.(0764)41-1271(ext.2707) Fax.(0764)41-8432 e-mail:hirose@ecs.toyama-u.ac.jp
関西支部	〒530 大阪府大阪市北区梅田1-3-1-800 大阪駅前第1ビル8F (財)関西情報センター気付 Tel.(06)346-2543 Fax.(06)346-2443 e-mail:infor-soci@kiis.or.jp
中国支部	〒724 広島県東広島市鏡山1-4-1 広島大学工学部第2類（電気系）内 Tel.(0824)24-7663 Fax.(0824)22-7195 e-mail:nakamura@eml.hiroshima-u.ac.jp
四国支部	〒780 高知県高知市曙町2-5-1 高知大学理学部情報科学科内 Tel.(0888)44-8336 Fax.(0888)44-8361 e-mail:tkikuchi@is.kochi-u.ac.jp
九州支部	〒812 福岡県福岡市博多区博多駅前1-17-21 NTT DATA博多駅前ビル NTTデータ通信(株)九州支社総務担当内 Tel.(092)475-5123 Fax.(092)475-5185 e-mail:rin@is.kyushu-u.ac.jp

平成7年度支部総会について

各支部の通常総会が下記のとおり開催されますので，ぜひご出席ください．なお，各支部総会の案内状は，支部内の正会員各位に別途郵送されますが，ご欠席の場合には必ず委任状をご返送ください．

支部	日時	会場／講演会等
北海道	4月20日（木）16:30～17:10	北海道大学学術交流会館（札幌市北区北8条西5丁目） 情報処理北海道シンポジウム’95 4月19日～20日［9:00～17:00］ ・特別講演［19日13:00～14:30］「マルチメディアにおける正の論理，負の論理」 荒川弘熙（NTTデータ） ・一般講演 19日～22日［9:00～17:00］
東北	5月17日（水）12:00～14:00	東北大学工学部電気・情報館451・453号室（仙台市青葉区荒巻字青葉） ・講演［14:40～16:10］「コンピュータによる学習と発見」有川節夫教授（九大）
東海	5月18日（木）14:30～16:00	愛知厚生年金会館（名古屋市千種区池下2-63） ・講演［16:00～17:30］「人間と機械の音声認識」筧 一彦（名大）
北陸	5月12日（金）14:10～14:50	富山大学工学部情報棟1F中会議室（富山市五福3190） ・講演［15:30～16:50］「インターネットと富山地域－現状と将来展望－」安宅彰隆（富山県立大）
関西	5月17日（水）14:00～14:30	ＮＴＴ情報文化センタ センタホール（大阪市北区堂島3-1-21 NTT堂島ビル） ・講演［14:30～16:00］「音声対話理解」堂下修司（京大）
中国	5月12日（金）14:10～14:50	中国電力（株）1号館2F大会議室（広島市中区小町4-33） ・講演［15:00～16:30］「マルチメディアネットワーク」宮原秀夫（阪大）
四国	5月19日（金）14:30～15:00	高知第一ホテル （高知市北本町2-2-12） ・ミニ・シンポジウム［15:10～16:50］「地域にとっての情報とは」 谷本 信（高知県政策総合研究所）他
九州	5月12日（金）13:30～14:30	ＮＴＴデータ通信（株）九州支社3F 301会議室（福岡市博多区博多駅前1-17-21） ・講演［14:30～16:00］「言語空間の代数とその応用」安在弘幸（九州共立大）

東北支部　平成7年度電気関係学会東北支部連合大会

期　日　平成7年8月24日（木），25日（金）
24日（木）午前：一般講演・技術報告　午後：一般講演・技術報告，特別講演　夜：懇親会
25日（金）一般講演・技術報告
24，25日の両日，展示会（計測機器，電子通信機器，電力機器他）

会　場　岩手大学工学部キャンパス（〒020 岩手県盛岡市上田4-3-5，JR東北新幹線盛岡駅よりタクシー約15分）
講演者は，主催学会会員に限る．但し連名の場合は会員外を含むことも差し支えない．講演時間は1件15分以内（討論時間を含む）とする．

講演内容　一般講演　各専門分野で最近行った研究の発表
技術報告　各専門分野で最近行った工事報告，現場実験報告，新製品の紹介等，特に現場に直結した実験研究の発表

申込方法
1）「講演申込書」は申し出により「原稿用紙1,600字」「原稿の書き方」と共に渡す．郵送希望の場合は1～2件（190円），3～6件（270円），7～13件（390円），14件～（700円）分の切手を添えること．
2）一般講演及び技術報告の予稿集はオフセット印刷とするので，必ず所定の原稿用紙を使用すること．
3）申込件数の制限は1名2件までとする．但し連名は差し支えない．内容が著しく不適当と思われる場合講演を制限する場合がある．
4）発表者は講演申込と同時に講演申込金として1件につき3,500円を添えて申し込むこと．（論文集代，別刷50部代を含む）
5）ＯＨＰを講演各室に準備する．（希望によりスライドも可）

申込・原稿締切日　6月20日（火）必着厳守（申込書と原稿を同時締切とする）

論 文 集　発表者には，大会当日受付にて配付する．その他，購入希望者は所要部数を早めに申し込むこと．
（1部3,000円，郵送希望の場合は，郵送料1部450円を添えること）

申込・問合せ先　〒980-77 仙台市青葉区荒巻字青葉　東北大学工学部電気情報系学科内　電気関係学会東北支部連合事務局　Tel:(022)222-1800(ext.4312) 尾形敬子

懇 親 会　期日：8月24日（木）18:00～20:00　場所：ホテルメトロポリタン盛岡

会　費　一般　5,000円　学生　3,000円（予定）　申し込みは当日大会会場で受付けます．

宿　泊　特に斡旋はしない．

主　催　情報処理学会・電気学会・電子情報通信学会・日本音響学会・照明学会・テレビジョン学会各東北支部

［国内会議］

第4回数式処理学会大会
1.　平成7年6月5日(月)～7日（水）　2.　奈良女子大学　3.　富士通・情報研　竹島　卓
Tel.(0559)24-7210　Fax.(0559)24-6180　e-mail:tak@iias.flab.fujitsu.co.jp　4.　発表申込締切：平成7年4月28日（金）

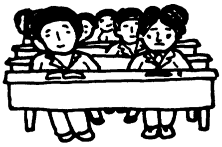
第15回光波センシング技術研究会
1.　平成7年5月30日(火)～31日（水）　2.　川崎市産業振興会館　3.　光波センシング技術研究会事務局
Tel& Fax.(03)3466-1899

JCRNセミナー「インターネットの現状と利用法」
1.　平成7年5月23日（火）　2.　日本教育会館一ツ橋ホール（東京都千代田区）　3.　ＮＴＴ基礎研究所科学部／JCRNセミナー係　Fax.(0462)40-4707　4.　会費：資料代3,000円

第27回Japan SIGAda
1.　平成7年7月12日（水）　2.　ＮＴＴアドバンステクノロジ㈱（東京都武蔵野市）　3.　Japan SIGAda運営委員会
田中　清　Tel.(0422)49-1441

第18回情報理論とその応用シンポジウム（SITA*95）
1.　平成7年10月24日（火）～27日（金）　2.　花巻温泉ホテル千秋閣　3.　東北大学大学院情報科学研究科システム情報科学専攻　川又　政征　Tel.(022)263-9411　Fax.(022)263-9411　e-mail:sita95@higuchi.ecej.tohoku.ac.jp
4.　論文発表申込締切：7月1日(土)

教官募集



●広島大学総合科学部

募集人員　助手1名
所　　属　数理情報科学コース，情報行動基礎研究講座
担当科目　コンピュータ実習に伴う授業科目
専門分野　数理情報科学
応募資格　博士号取得者で情報ネットワークとコンピュータ機器の管理が可能な35齢程度までの方
着任時期　平成7年9月1日
提出書類　履歴書，研究業績リスト，著書・論文別刷，各論文の内容または研究経過の要約，今後の教育・研究に対する抱負，推薦書または本人に関する所見を求め得る方の氏名・連絡先（2名以上），その他有用と思う資料
応募締切　平成7年5月31日
送 付 先　〒739 東広島市鏡山1-7-1 広島大学総合科学部長　渡部三雄　「数理情報助手応募」と朱書
照 会 先　数理情報科学コース　山縣敬一　Tel.(0824)24-6471，6465　Fax.(0824)24-0756

●東京電機大学工学部電気工学科

募集人員　助教授または講師1名
専門分野　情報工学，通信工学，コンピュータ応用のいずれか
応募資格　博士号取得者で電子回路，プログラミング演習などの担当が可能な35齢前後の方
着任時期　決定後なるべく早い時期（遅くとも平成8年4月1日）
提出書類　履歴書，研究業績リスト，主要論文別刷
応募締切　平成7年5月31日
送 付 先　〒101 東京都千代田区神田錦町2-2 東京電機大学工学部電気工学科長　飯田祥二　「電気工学科教員応募書
照 会 先　類在中」と朱書し書留　Tel.(03)5280-3301　Fax.(03)5280-3573

●理化学研究所

募集人員　基礎科学特別研究員35名程度
専門分野　物理学，化学，生物科学，医科学，工学の各分野
応募資格　博士号取得者またはこれと同等の研究能力を有する平成8年4月1日現在35齢未満の方．外国人（永住権を有しない）の方は，更に，応募日現在我が国に在住し，我が国の大学院博士課程を修了し（含，見込），博士号取得（含，見込）の方．
着任時期　平成8年4月1日．連続して最長3年契約を限度とし，毎年度所要の評価により契約更新
提出書類　平成7年5月31日までにご請求ください
応募締切　平成7年6月14日
送 付 先　〒351-01 和光市広沢2-1 理化学研究所研究業務部基礎科学特別研究員制度推進室
照 会 先　Tel.(048)462-1111(ext.2461~2463)　Fax.(048)462-4608

●大阪産業大学工学部情報システム工学科

募集人員　教授または助教授1名
専門分野　ソフトウェア工学
応募資格　博士号取得者で博士課程担当可能な方
着任時期　平成8年4月1日
提出書類　履歴書，研究業績リスト，主要論文別刷（最近5年以内3編とこれ以外3編の計6編），推薦書または意見書
応募締切　平成7年6月15日
送付先　〒574 大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学工学部情報システム工学科主任　樋口清伯　「応募書類」と朱書し
照会先　書留　Tel.(0720)75-3001(ext.4372)　Fax.(0720)70-1401

●和歌山大学システム工学部（平成7年10月設置）

募集人員　教授，助教授，講師または助手若干名
所　属　情報通信システム学科またはデザイン情報学科
専門分野　情報処理システム，情報通信ネットワーク，知能情報処理，コンピュータ支援設計，メディア情報設計，デザイン基礎学のいずれか
応募資格　ふさわしい研究業績のある方
着任時期　平成9年4月～平成11年4月までの適当な時期
提出書類　履歴書，研究業績リスト，主要論文別刷，主要作品（写真可），研究・教育に対する抱負（1000字以内），本人に関する所見を求め得る方の氏名・連絡先（2名）
応募締切　平成7年6月16日
送付先　〒640 和歌山市栄谷930 和歌山大学システム工学部創設準備室長　辻　三郎　「教官応募書在中」と朱書し書留
照会先　創設準備室　Tel.(0734)54-0361(ext.2134)　Fax.(0734)54-0134

●高エネルギー物理学研究所

募集人員　教授，助手各1名（任期なし）
所　属　データ処理センター
専門分野　（教授）高エネルギー物理等のための分散処理，並列処理を含む計算機システムの構築の中核となり，また，関連するデータ処理および計算機科学等に関する研究開発を指導推進していただきます
（助手）分散環境下にあるスーパーコンピュータシステム運用業務を分担すると共にスーパーコンピュータを用いた研究開発に従事していただきます
着任時期　決定後なるべく早い時期
提出書類　履歴書，研究業績リスト，研究歴，主要論文別刷，推薦書または意見書，着任後の抱負（教授のみ）
応募締切　（教授）平成7年8月31日　（助手）平成7年6月20日
送付先　〒305 つくば市大穂1-1 高エネルギー物理学研究所長　菅原寛孝　「教官公募関連」と朱書
照会先　データ処理センター総括主幹　近藤健次郎　Tel.(0298)64-5451　Fax.(0298)64-4051
その他　履歴書に，（教授）の場合（公募番号：センター94-3），（助手）の場合（公募番号：センター94-4）と記すこと

●武蔵工業大学工学部経営工学科

募集人員　教授または助教授
専門分野　人間工学，同実験（人間工学とあわせてシステム工学，回路技術，コンピュータ，オートマトンのいずれか2つ以上の工学的知識とその技術）
応募資格　博士号取得者で50齢位までの方
着任時期　平成8年4月1日
提出書類　履歴書，最終学歴修了証明書，研究業績リスト，主要論文別刷（コピー可），健康診断書，「教育・研究に関する抱負」（約1000字）
応募締切　平成7年6月30日
送付先　〒158 東京都世田谷区玉堤1-28-1 武蔵工業大学工学部経営工学科　富田久雄
照会先　Tel.(03)3703-3111(ext.3315)

●大阪大学基礎工学部生物工学科

募集人員　教授または助教授1名
専門分野　神経科学，分子生物学，神経情報工学，数理生物学，生物物理学
応募資格　博士号取得者で上記専門分野に関心のある方
着任時期　平成8年4月1日
提出書類　履歴書，研究業績リスト，主要論文別刷（コピー可）および概要，今までの研究概要（2000字），今後の研究についての抱負（助教授希望の方のみ，その旨明記の上2000字），担当可能の科目（本学科に関連するものを2，3挙げる）と簡単な内容紹介
応募締切　平成7年7月28日
送付先
照会先　〒560 豊中市待兼山町1-3 大阪大学基礎工学部生物工学科教室主任　柳田敏雄　「生物工学科教官応募書類在中」と朱書し書留　Tel.(06)850-6510
その他　学生臨時定員増にともなうポストのため，平成8年4月1日～11年3月31日までの3年間の時限ポストです

●鳥取大学工学部知能情報工学科

募集人員　教授1名
専門分野　ソフトウェア，通信システム，人工知能等
応募資格　博士号取得者で博士課程担当可能な45齢以上の方が望ましい
着任時期　平成7年11月1日以降のなるべく早い時期
提出書類　履歴書，研究業績リスト，主要論文別刷
応募締切　平成7年7月31日
送付先　〒680 鳥取市湖山町南4-101 鳥取大学工学部知能情報工学科長　増山　博
照会先　Tel.(0857)31-5220　Fax.(0857)31-0879

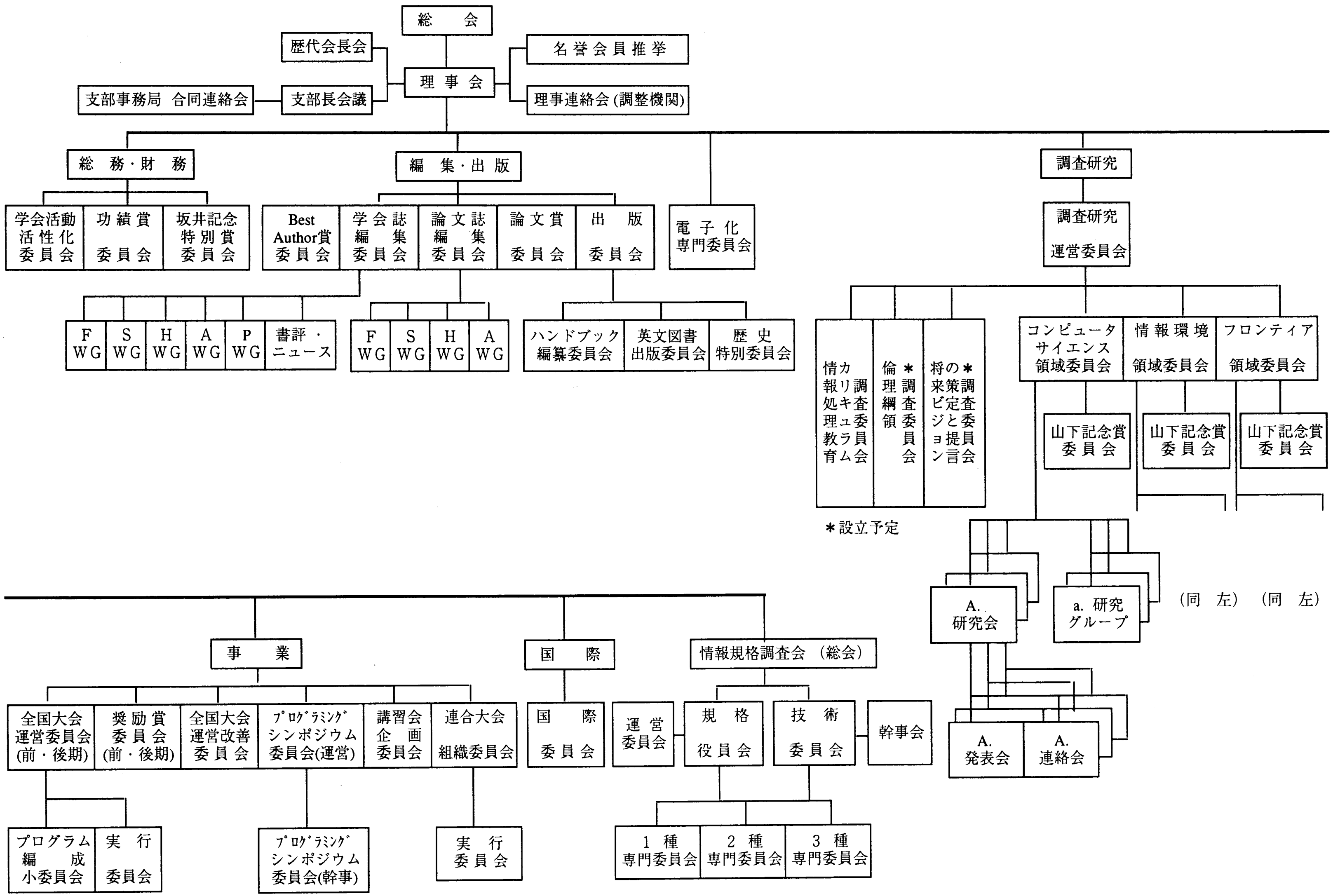
雑　報

○平成7年度 技術士試験第一次試験（技術士補）の実施

標記について受験科目，資格，試験日程・場所等の詳細は下記に問合せてください．

受付期間　平成7年5月10日（水）～5月19日（金）（土曜日・日曜日を除く）
問合せ先　〒105 東京都港区虎ノ門4-1-20 田中山ビル8F　（社）日本技術士会技術士試験センター
Tel.(03)3459-1333（代）

平成7年度 情報処理学会 組織構成



平成７年度　情報処理学会　事務局組織

平成７年４月１日

E-mail + @ ipsj.or.jp

部・担当 E-mail	職　　位	氏　　名	E-mail	業　務　内　容
	事務局長	飯塚　浩司	iizuka	事務局総括
総 務 部 somu	総務部長 担当部長	杉山　昌二 菅野　元明	sugiyama sugano	総会，予算，事業報告，事業計画，役員選挙，理事会，理事連絡会，名誉会員，功績賞，坂井記念特別賞，学会活動活性化委員会，支部長会議，文部省・学術会議等，総務，人事，庶務
会員 mem	部長補佐	戸田　陽子 老川ひろ子 鮎川　　修	toda oikawa ayukawa	個人会員，賛助会員，購読員，機関誌配布，支部会員資料
経理 keiri		細田　直子 五味奈津子	hosoda gomi	決算，収支，出納
図書 tosho		野寺　隆子	nodera	図書販売
ｼｽﾃﾑ sys		西形　伸次	nisikata	システム企画，LAN，OA化，電子化
業 務 部	業務部長	土川　佳男	tsuchi	業務部総括
編集・出版	担当部長	小倉　通利	ogura	編集委員会，出版委員会，歴史特別委員会，広告，著作権
学会誌 editj		後路　啓子 弘法堂京子	ushiro kobodo	学会誌編集委員会，Best Author賞，出版委員会
論文誌 editt		岩瀬　良夫 島貫　英樹	iwase simanuki	論文誌編集委員会，論文賞
調査研究 sig	主　　任	伊藤　早苗 中田志麻子 萩原　恵子 塩谷　　淳 湯本　祐子	ito nakada hagiwara sioya yumoto	調査研究運営委員会，領域委員会，山下記念研究賞，調査委員会，研究会，研究グループ，シンポジウム，ワークショップ，文部省委嘱調査研究委員会，受託研究，JICST，学術情報センター，小規模国際会議
事業 jigyo	部長補佐	木村　保明 松本　浩二	kimura matumoto	全国大会，奨励賞，プログラミング・シンポジウム，講習会，講演会，連合大会，協賛，後援
国際 intl	部長補佐	石丸　満枝	ishimaru	国際委員会，国際会議関係業務，IFIP他
規 格 部 規格	規格部長 担当部長 部長補佐 嘱　　託	及川　　清 三田　真弓 加藤　良子 廣瀬なるみ 木村　敏子 菊地　秀子 峰崎　幸子 松下　宏子 春花　朋美 齊藤　彰夫		（情報規格調査会事務局責任者） ・情報規格調査会（国際および国内の情報技術標準化）業務 規格総会， 規格役員会，運営委員会，技術委員会，幹事会 専門委員会－小委員会，情報技術標準化フォーラム 国際会議News Letterの発行， 国際Secretariat （ISO/IEC JTC1/SC15,SC18/WG4, SC23,SC29） 奨励賞

（住所等）

本　部：〒108 東京都港区芝浦3-16-20　芝浦前川ビル7F　Tel.(03)5484-3535　Fax.(03)5484-3534

振込口座：名義人（社）情報処理学会　　口座番号：郵便：00150-4-83484，

銀行：第一勧業銀行 虎ノ門支店 普通 1013945，三菱銀行 虎ノ門公務部　普通 0000608

規格部：〒105 東京都港区芝公園3-5-8　機械振興会館308-3　Tel.(03)3431-2808 Fax.(03)3431-6493